

第2期たかまつ創生総合戦略に関するアンケート

転出者アンケート概要

調査目的	第2期たかまつ創生総合戦略策定にあたり、アンケートを実施し、市政に対する評価等を統計的に把握し、総合戦略の検討に活用する。						
調査期間	令和元年6月～7月						
調査対象	過去3年間に高松市から転出した18歳以上の500人						
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出						
調査方法	郵送						
回収状況	<table border="1"> <tr> <td>配布件数</td><td>500 件</td></tr> <tr> <td>回答件数</td><td>91 件</td></tr> <tr> <td>回答率</td><td>18.20 %</td></tr> </table>	配布件数	500 件	回答件数	91 件	回答率	18.20 %
配布件数	500 件						
回答件数	91 件						
回答率	18.20 %						

※ 各図表の集計結果は、百分率（％）により、小数第2位を四捨五入して表示しているため、総数と内訳の合計は一致しない場合があります。

◆「あなた自身のこと」について

問1 「あなた自身のこと」について

(1)性別

選択肢	回答数	割合
男	50	54.9%
女	41	45.1%
答えたくない	0	0.0%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	91	100.0%

選択肢	2019年	2015年
男	54.9%	53.8%
女	45.1%	45.3%
答えたくない	0.0%	0.0%
無回答・無効回答	0.0%	0.9%
合計	100.0%	100.0%

2019年



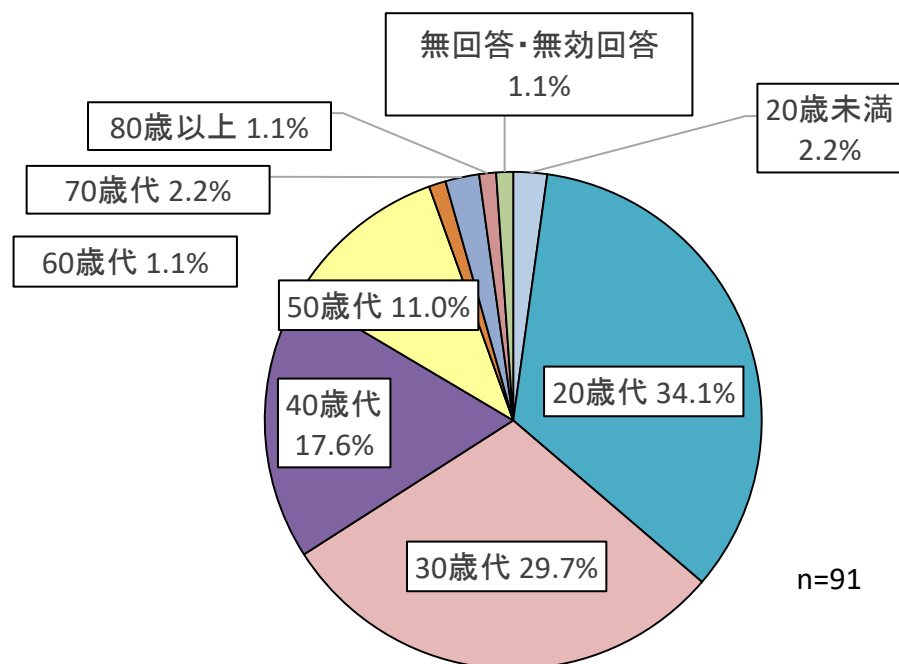
2015年



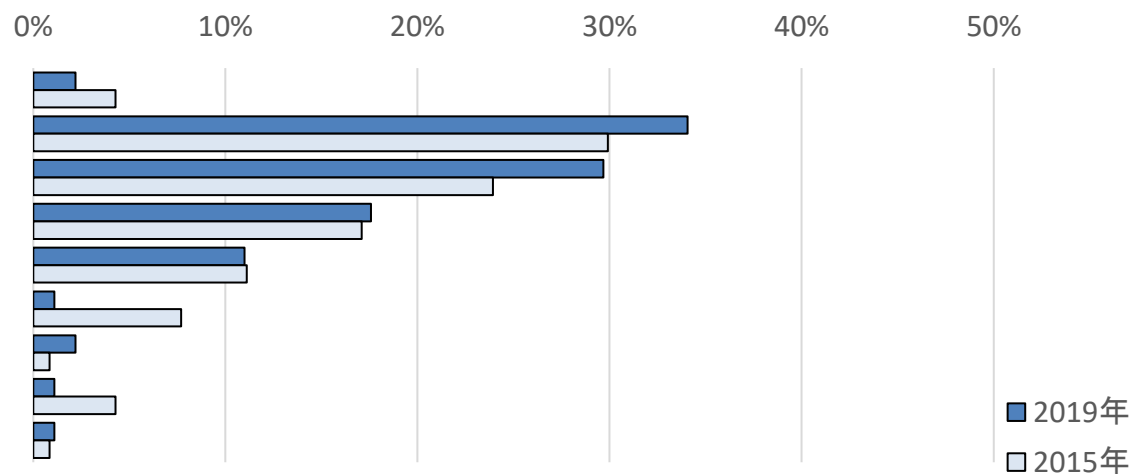
無回答・無効回答 0.9%

(2) 年齢

選択肢	回答数	割合
20歳未満	2	2.2%
20歳代	31	34.1%
30歳代	27	29.7%
40歳代	16	17.6%
50歳代	10	11.0%
60歳代	1	1.1%
70歳代	2	2.2%
80歳以上	1	1.1%
無回答・無効回答	1	1.1%
合計	91	100.0%

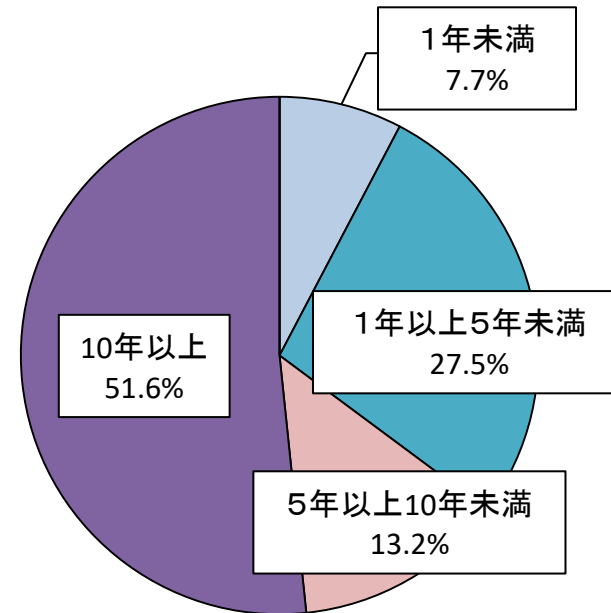


選択肢	2019年	2015年
20歳未満	2.2%	4.3%
20歳代	34.1%	29.9%
30歳代	29.7%	23.9%
40歳代	17.6%	17.1%
50歳代	11.0%	11.1%
60歳代	1.1%	7.7%
70歳代	2.2%	0.9%
80歳以上	1.1%	4.3%
無回答・無効回答	1.1%	0.9%
合計	100.0%	100.0%

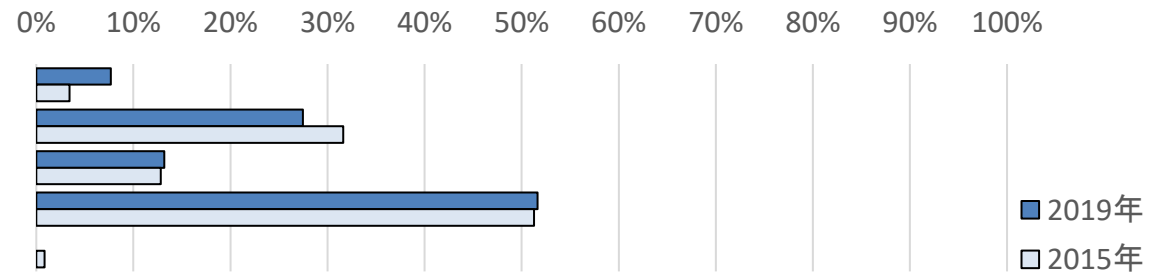


(3)高松市(合併前の地域を含む)での居住年数

選択肢	回答数	割合
1年未満	7	7.7%
1年以上5年未満	25	27.5%
5年以上10年未満	12	13.2%
10年以上	47	51.6%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	91	100.0%

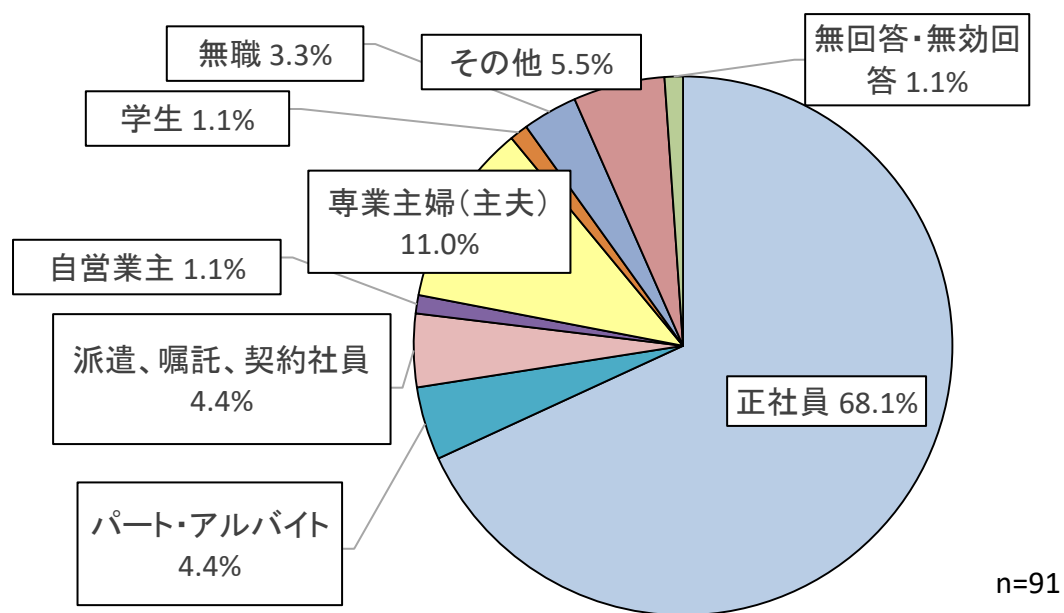


選択肢	2019年	2015年
1年未満	7.7%	3.4%
1年以上5年未満	27.5%	31.6%
5年以上10年未満	13.2%	12.8%
10年以上	51.6%	51.3%
無回答・無効回答	0.0%	0.9%
合計	100.0%	100.0%

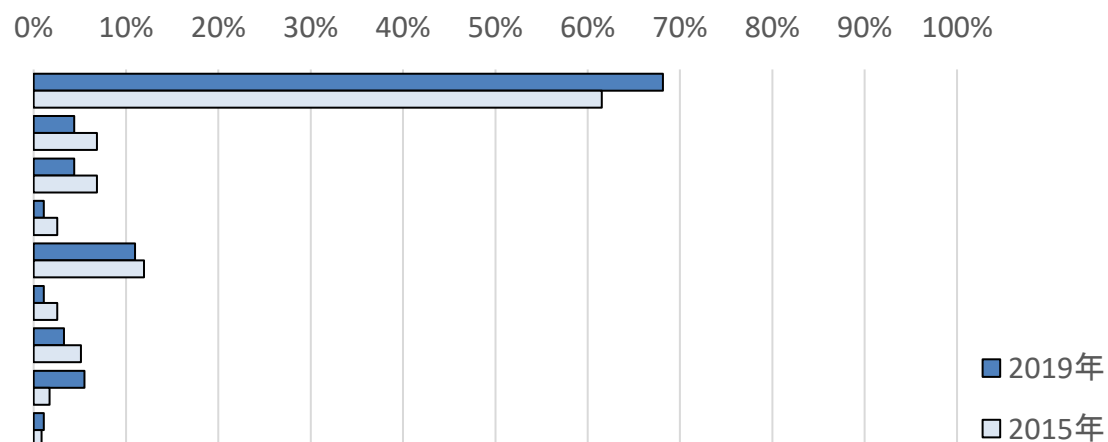


(4)職業

選択肢	回答数	割合
正社員	62	68.1%
パート・アルバイト	4	4.4%
派遣、嘱託、契約社員	4	4.4%
自営業主	1	1.1%
専業主婦(主夫)	10	11.0%
学生	1	1.1%
無職	3	3.3%
その他	5	5.5%
無回答・無効回答	1	1.1%
合計	91	100.0%

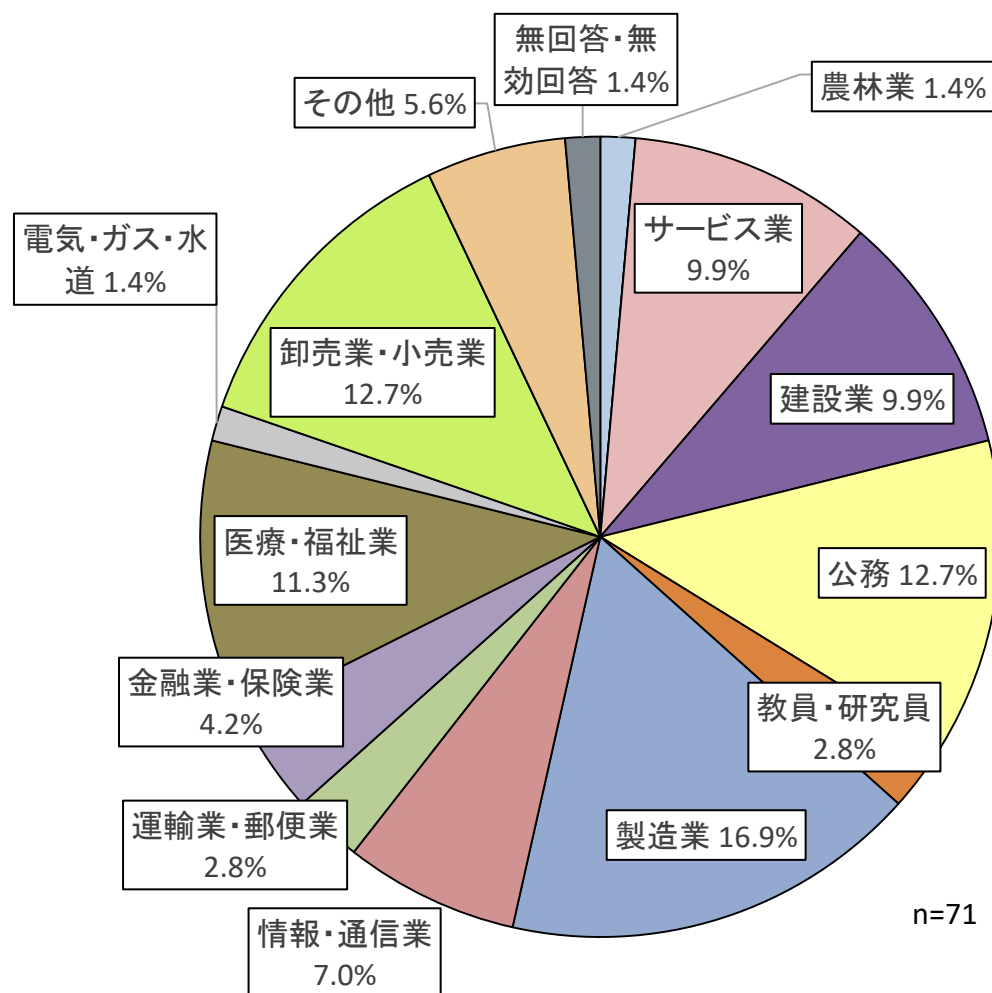


選択肢	2019年	2015年
正社員	68.1%	61.5%
パート・アルバイト	4.4%	6.8%
派遣、嘱託、契約社員	4.4%	6.8%
自営業主	1.1%	2.6%
専業主婦(主夫)	11.0%	12.0%
学生	1.1%	2.6%
無職	3.3%	5.1%
その他	5.5%	1.7%
無回答・無効回答	1.1%	0.9%
合計	100.0%	100.0%

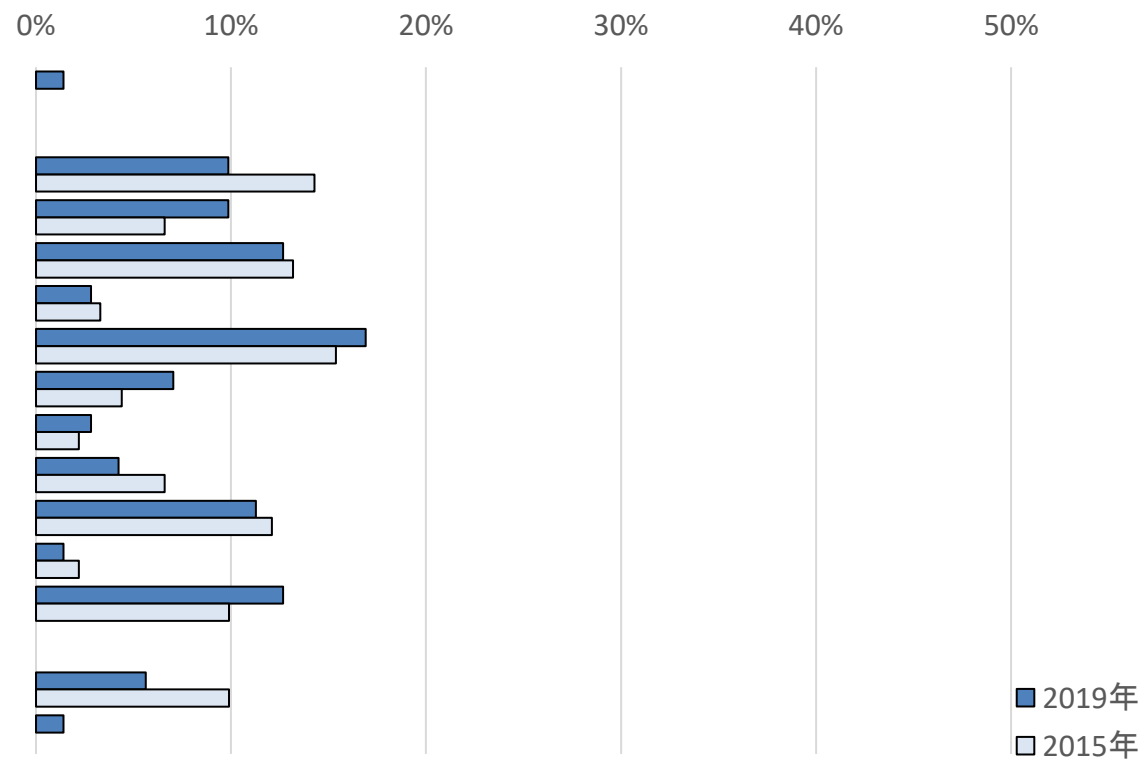


(5)業種(上記(4)で「正社員」、「パート・アルバイト」、「派遣、嘱託、契約社員」、「自営業主」と回答した方)※複数に該当する場合は主たるもの

選択肢	回答数	割合
農林業	1	1.4%
水産業	0	0.0%
サービス業	7	9.9%
建設業	7	9.9%
公務	9	12.7%
教員・研究員	2	2.8%
製造業	12	16.9%
情報・通信業	5	7.0%
運輸業・郵便業	2	2.8%
金融業・保険業	3	4.2%
医療・福祉業	8	11.3%
電気・ガス・水道	1	1.4%
卸売業・小売業	9	12.7%
不動産業	0	0.0%
その他	4	5.6%
無回答・無効回答	1	1.4%
合計	71	100.0%

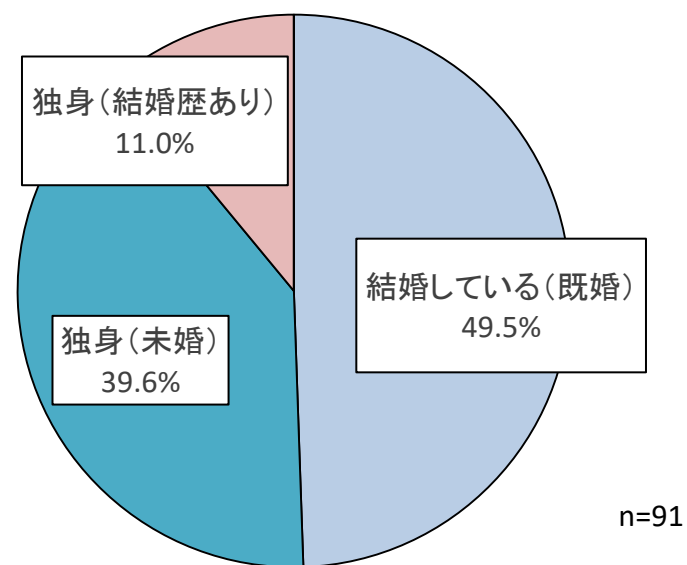


選択肢	2019年	2015年
農林業	1.4%	0.0%
水産業	0.0%	0.0%
サービス業	9.9%	14.3%
建設業	9.9%	6.6%
公務	12.7%	13.2%
教員・研究員	2.8%	3.3%
製造業	16.9%	15.4%
情報・通信業	7.0%	4.4%
運輸業・郵便業	2.8%	2.2%
金融業・保険業	4.2%	6.6%
医療・福祉業	11.3%	12.1%
電気・ガス・水道	1.4%	2.2%
卸売業・小売業	12.7%	9.9%
不動産業	0.0%	0.0%
その他	5.6%	9.9%
無回答・無効回答	1.4%	0.0%
合計	100.0%	100.0%

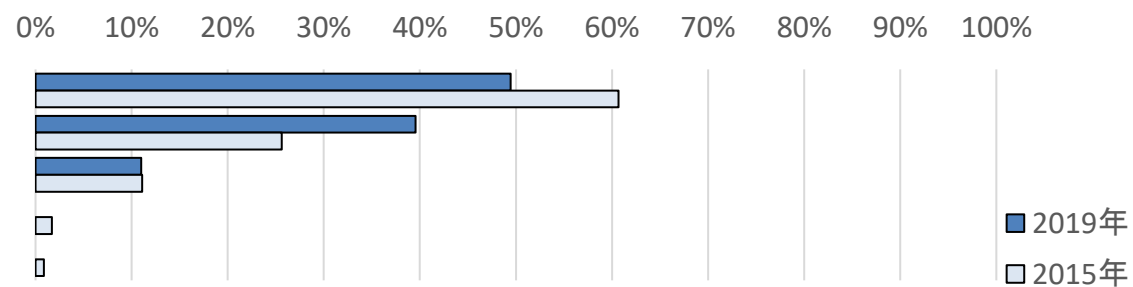


(6)現在、結婚をしているか

選択肢	回答数	割合
結婚している(既婚)	45	49.5%
独身(未婚)	36	39.6%
独身(結婚歴あり)	10	11.0%
その他	0	0.0%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	91	100.0%

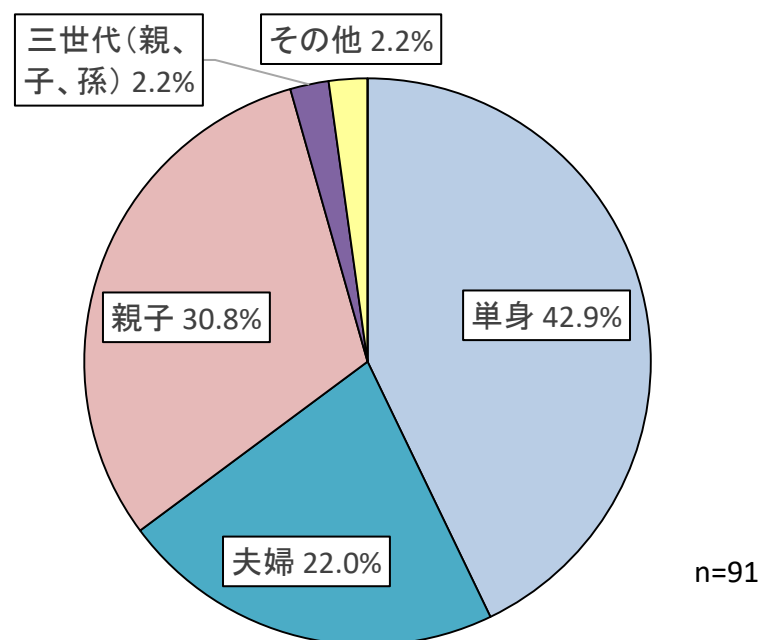


選択肢	2019年	2015年
結婚している(既婚)	49.5%	60.7%
独身(未婚)	39.6%	25.6%
独身(結婚歴あり)	11.0%	11.1%
その他	0.0%	1.7%
無回答・無効回答	0.0%	0.9%
合計	100.0%	100.0%

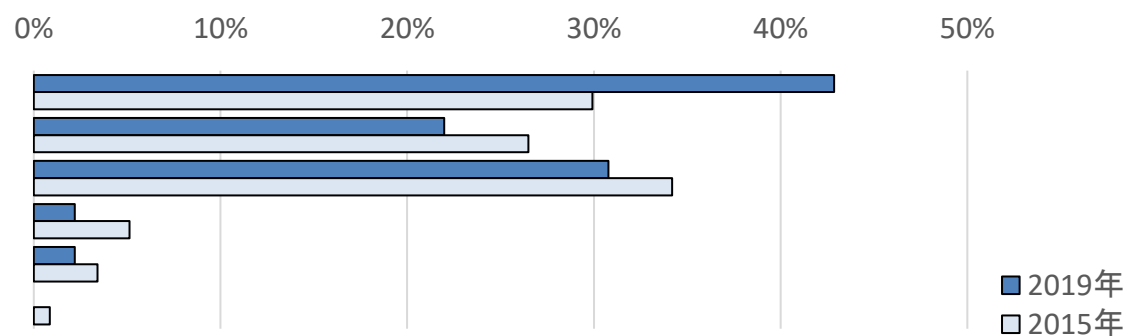


(7)現在の家族構成

選択肢	回答数	割合
単身	39	42.9%
夫婦	20	22.0%
親子	28	30.8%
三世代(親、子、孫)	2	2.2%
その他	2	2.2%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	91	100.0%



選択肢	2019年	2015年
単身	42.9%	29.9%
夫婦	22.0%	26.5%
親子	30.8%	34.2%
三世代(親、子、孫)	2.2%	5.1%
その他	2.2%	3.4%
無回答・無効回答	0.0%	0.9%
合計	100.0%	100.0%



(8)現在養育中の子どもの有無

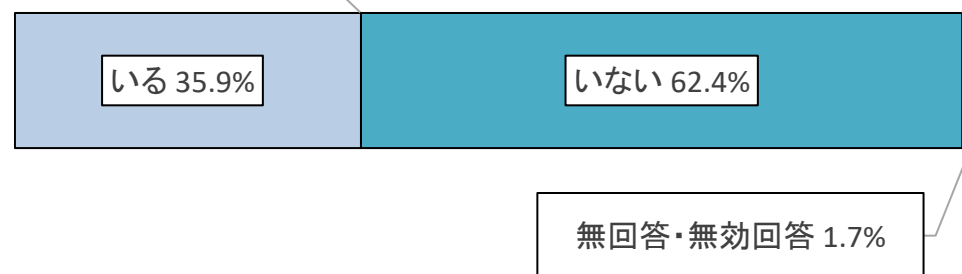
選択肢	回答数	割合
いる	26	28.6%
いない	65	71.4%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	91	100.0%

選択肢	2019年	2015年
いる	28.6%	35.9%
いない	71.4%	62.4%
無回答・無効回答	0.0%	1.7%
合計	100.0%	100.0%

2019年



2015年



(8)－2 現在養育中の子どもの数

選択肢	回答数	割合
1人	13	50.0%
2人	9	34.6%
3人	4	15.4%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	26	100.0%

選択肢	2019年	2015年
1人	50.0%	57.1%
2人	34.6%	38.1%
3人	15.4%	4.8%
無回答・無効回答	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%

2019年

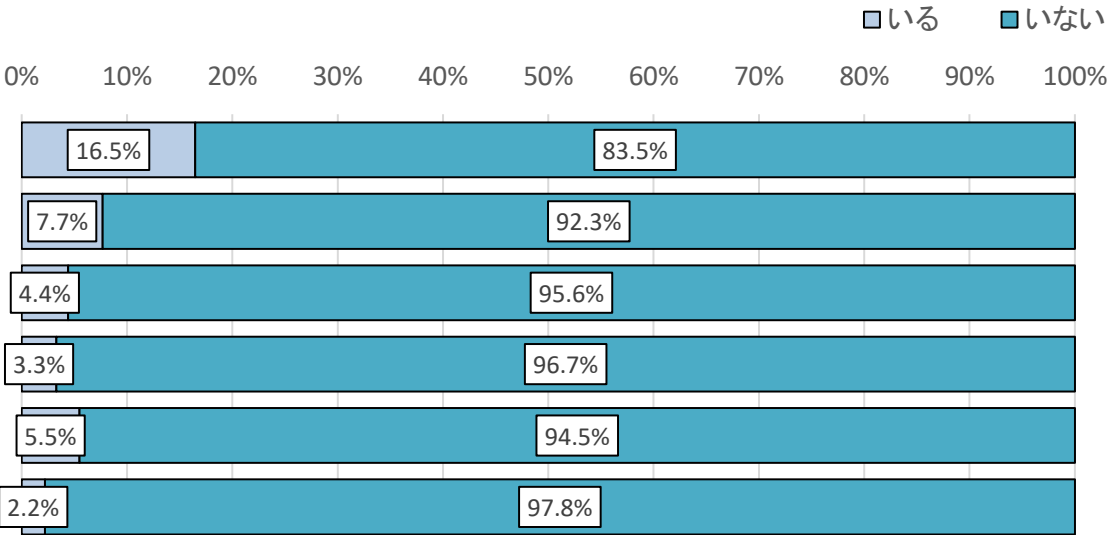


2015年

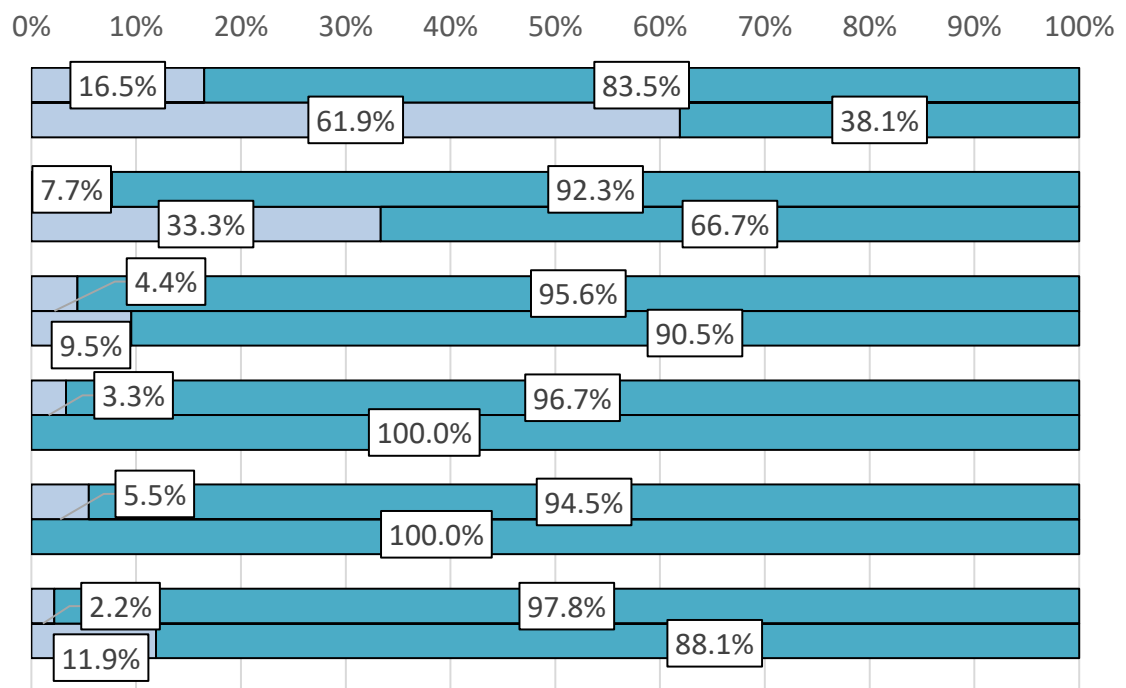


(8)－3 現在養育中の子どもの内訳

選択肢	回答数		割合	
	いる	いない	いる	いない
小学生未満	15	76	16.5%	83.5%
小学生	7	84	7.7%	92.3%
中学生	4	87	4.4%	95.6%
高校生	3	88	3.3%	96.7%
大学生・短大生・専門学校生	5	86	5.5%	94.5%
その他	2	89	2.2%	97.8%



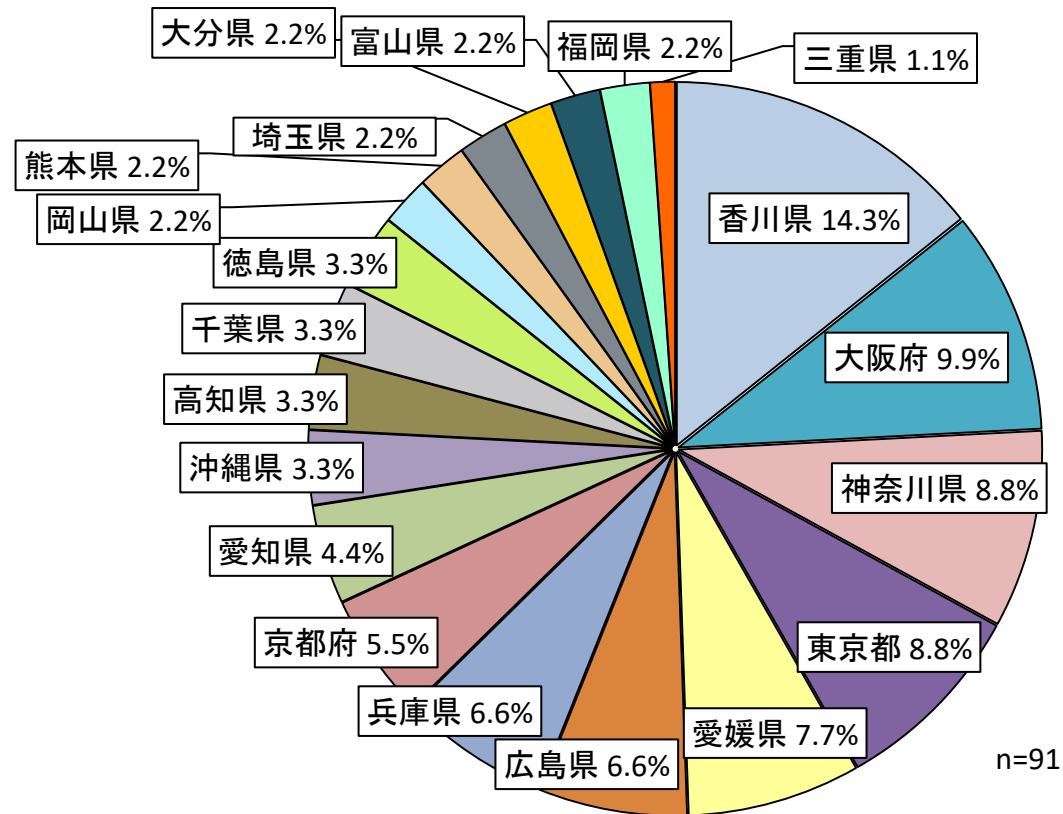
選択肢	調査年度	いる	いない
小学生未満	2019年	16.5%	83.5%
	2015年	61.9%	38.1%
小学生	2019年	7.7%	92.3%
	2015年	33.3%	66.7%
中学生	2019年	4.4%	95.6%
	2015年	9.5%	90.5%
高校生	2019年	3.3%	96.7%
	2015年	0.0%	100.0%
大学生・短大生・専門学校生	2019年	5.5%	94.5%
	2015年	0.0%	100.0%
その他	2019年	2.2%	97.8%
	2015年	11.9%	88.1%



□いる ■いない

(9) 転出後の居住地(都道府県)

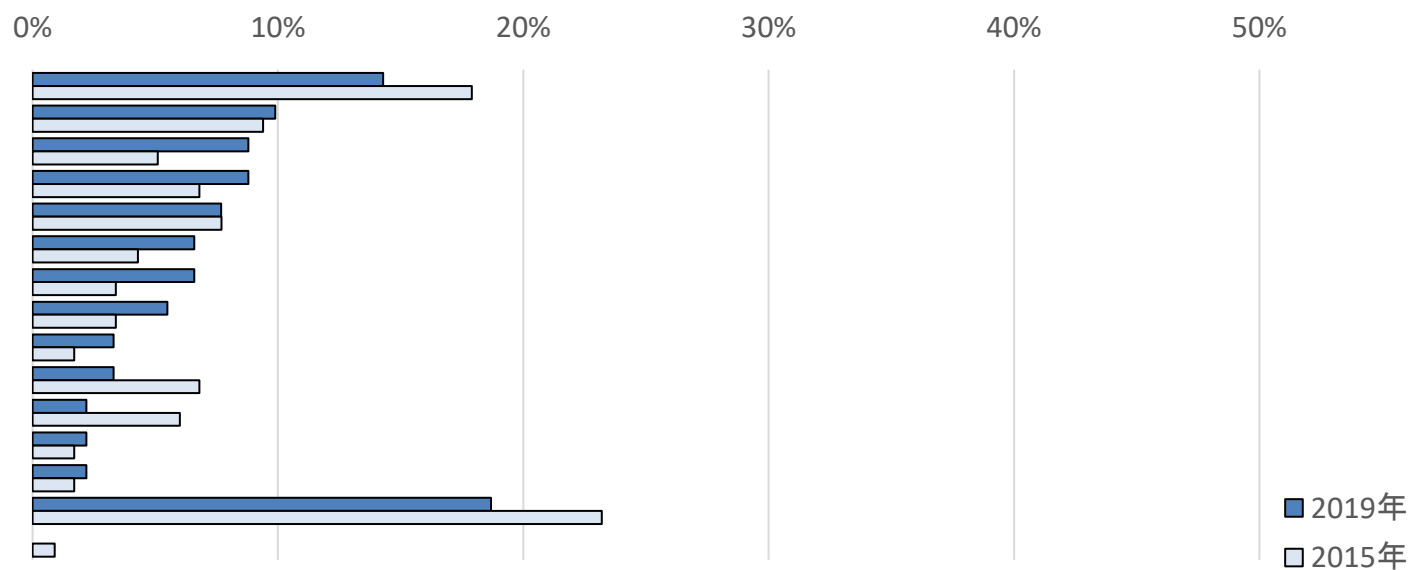
居住地の内訳	回答数	割合
香川県	13	14.3%
大阪府	9	9.9%
神奈川県	8	8.8%
東京都	8	8.8%
愛媛県	7	7.7%
広島県	6	6.6%
兵庫県	6	6.6%
京都府	5	5.5%
愛知県	4	4.4%
沖縄県	3	3.3%
高知県	3	3.3%
千葉県	3	3.3%
徳島県	3	3.3%
岡山県	2	2.2%
熊本県	2	2.2%
埼玉県	2	2.2%
大分県	2	2.2%
富山県	2	2.2%
福岡県	2	2.2%
三重県	1	1.1%
合計	91	100.0%



(9)ー2 転出後の居住地(市区町村上位5位)

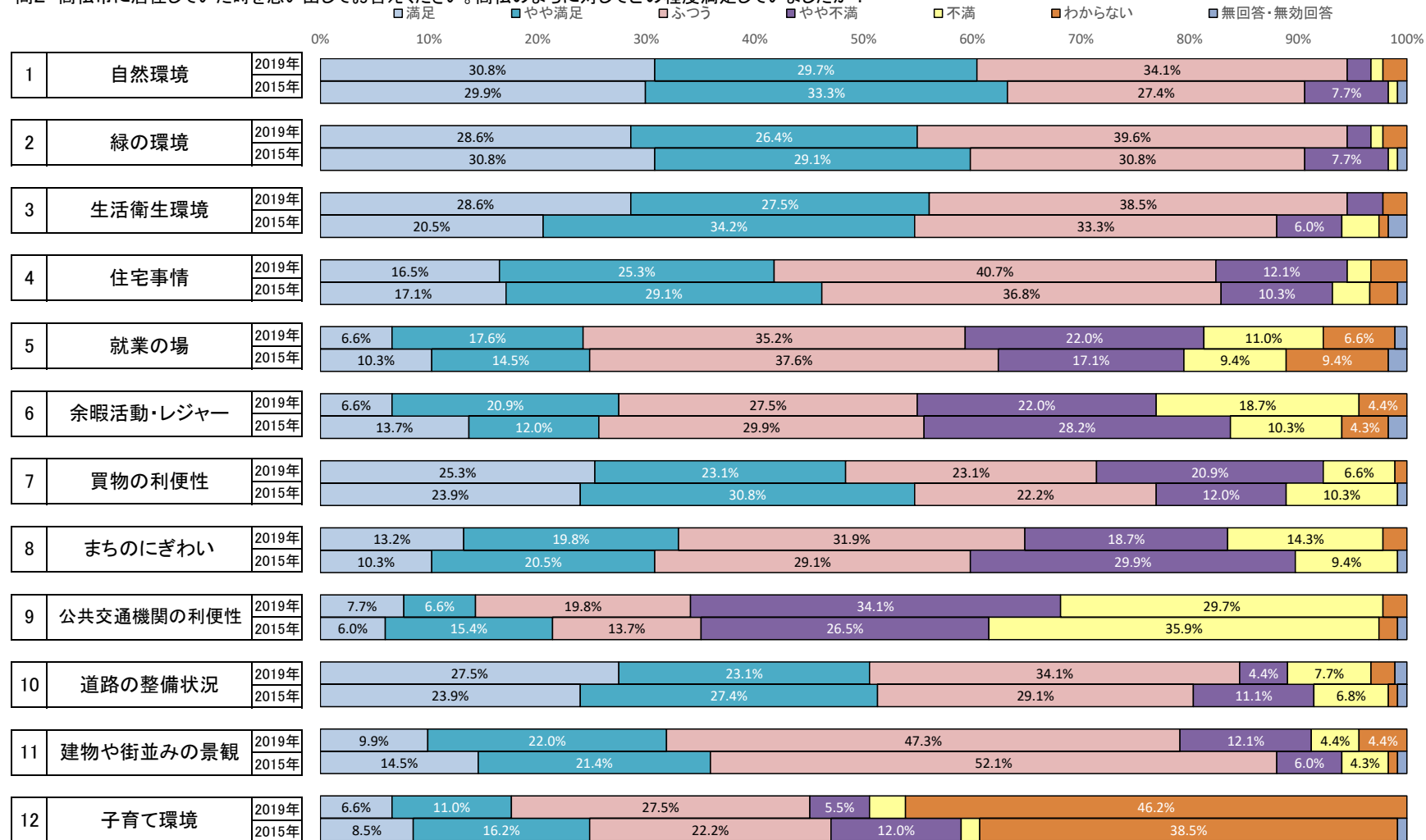
順位	居住地の内訳	回答数
1位	広島県広島市	5
2位	京都府京都市	4
3位	愛媛県松山市	3
3位	香川県東かがわ市	3
3位	高知県高知市	3
3位	神奈川県川崎市	3
3位	大阪府大阪市	3

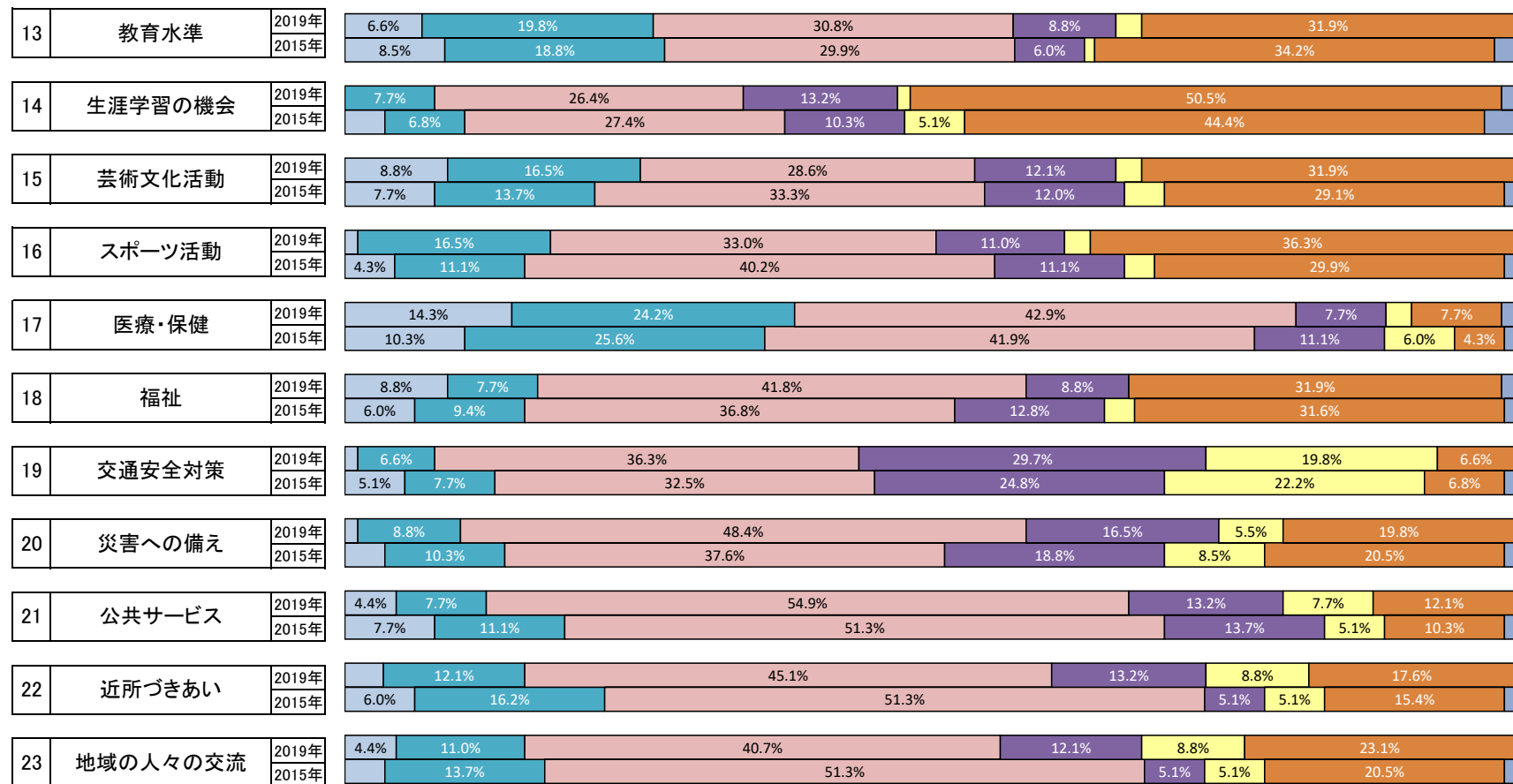
居住地の内訳	2019年	2015年
香川県	14.3%	17.9%
大阪府	9.9%	9.4%
神奈川県	8.8%	5.1%
東京都	8.8%	6.8%
愛媛県	7.7%	7.7%
広島県	6.6%	4.3%
兵庫県	6.6%	3.4%
京都府	5.5%	3.4%
高知県	3.3%	1.7%
徳島県	3.3%	6.8%
岡山県	2.2%	6.0%
大分県	2.2%	1.7%
福岡県	2.2%	1.7%
その他	18.7%	23.2%
無回答・無効回答	0.0%	0.9%
合計	100.0%	100.0%



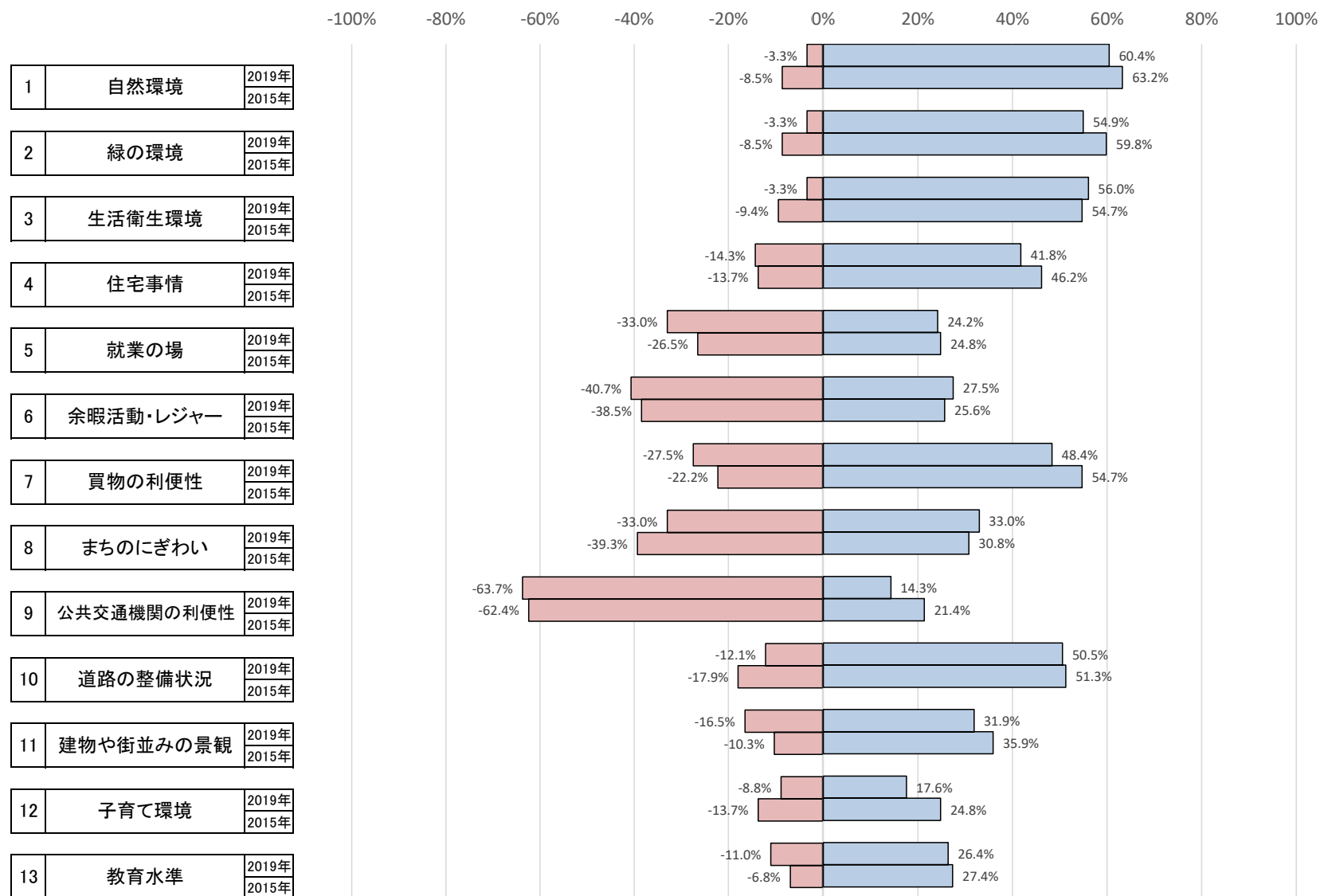
◆「高松のまち」について

問2 高松市に居住していた時を思い出してお答えください。高松のまちに対してどの程度満足していましたか？

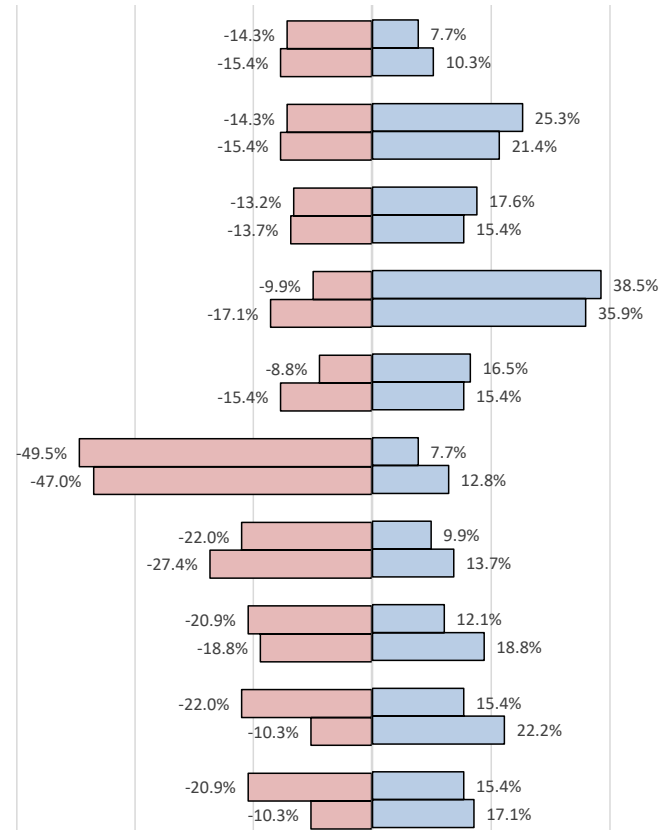




項目ごとの満足度「(満足+やや満足)→プラス」、「(やや不満+不満)→マイナス」

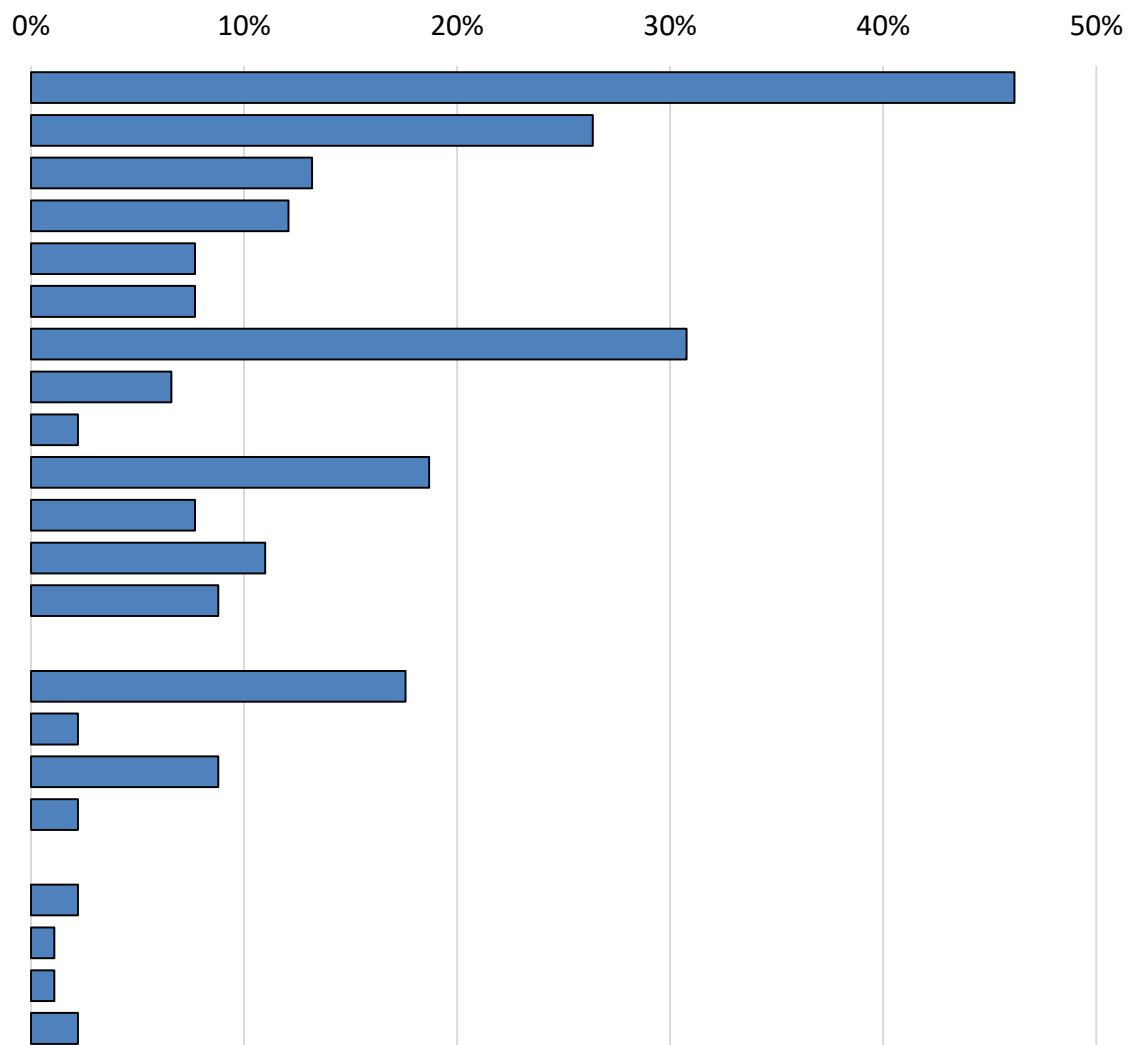


14	生涯学習の機会	2019年
		2015年
15	芸術文化活動	2019年
		2015年
16	スポーツ活動	2019年
		2015年
17	医療・保健	2019年
		2015年
18	福祉	2019年
		2015年
19	交通安全対策	2019年
		2015年
20	災害への備え	2019年
		2015年
21	公共サービス	2019年
		2015年
22	近所づきあい	2019年
		2015年
23	地域の人々の交流	2019年
		2015年



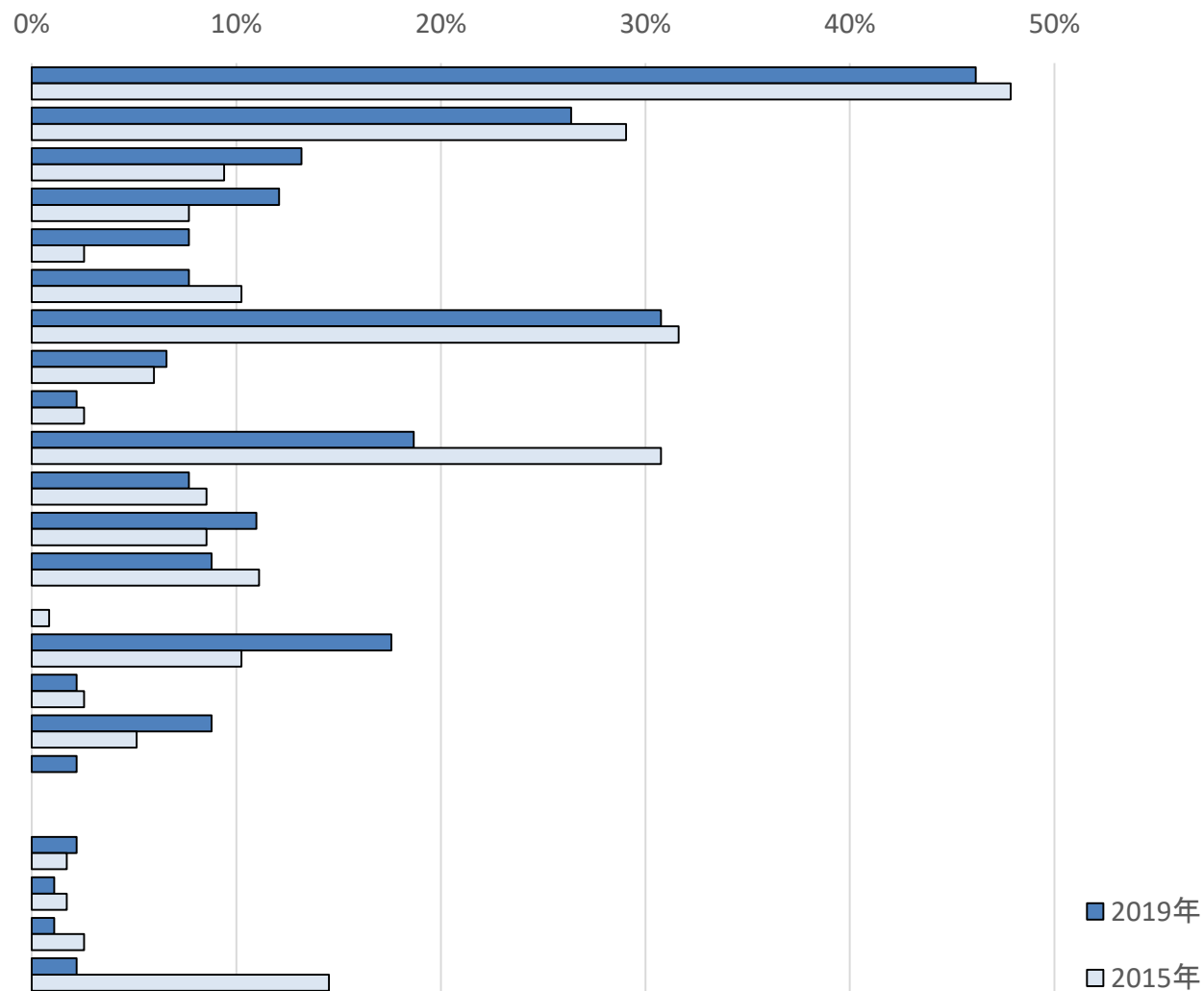
問3 高松市の魅力や誇れるものは何だと思いますか？(3つまで選択)

項目		回答数	割合
1	自然環境	42	46.2%
2	緑の環境	24	26.4%
3	生活衛生環境	12	13.2%
4	住宅事情	11	12.1%
5	就業の場	7	7.7%
6	余暇活動・レジャー	7	7.7%
7	買物の利便性	28	30.8%
8	まちのにぎわい	6	6.6%
9	公共交通機関の利便性	2	2.2%
10	道路の整備状況	17	18.7%
11	建物や街並みの景観	7	7.7%
12	子育て環境	10	11.0%
13	教育水準	8	8.8%
14	生涯学習の機会	0	0.0%
15	芸術文化活動	16	17.6%
16	スポーツ活動	2	2.2%
17	医療・保健	8	8.8%
18	福祉	2	2.2%
19	交通安全対策	0	0.0%
20	災害への備え	2	2.2%
21	公共サービス	1	1.1%
22	近所づきあい	1	1.1%
23	地域の人々の交流	2	2.2%



n=91

項目		2019年	2015年
1	自然環境	46.2%	47.9%
2	緑の環境	26.4%	29.1%
3	生活衛生環境	13.2%	9.4%
4	住宅事情	12.1%	7.7%
5	就業の場	7.7%	2.6%
6	余暇活動・レジャー	7.7%	10.3%
7	買物の利便性	30.8%	31.6%
8	まちのにぎわい	6.6%	6.0%
9	公共交通機関の利便性	2.2%	2.6%
10	道路の整備状況	18.7%	30.8%
11	建物や街並みの景観	7.7%	8.5%
12	子育て環境	11.0%	8.5%
13	教育水準	8.8%	11.1%
14	生涯学習の機会	0.0%	0.9%
15	芸術文化活動	17.6%	10.3%
16	スポーツ活動	2.2%	2.6%
17	医療・保健	8.8%	5.1%
18	福祉	2.2%	0.0%
19	交通安全対策	0.0%	0.0%
20	災害への備え	2.2%	1.7%
21	公共サービス	1.1%	1.7%
22	近所づきあい	1.1%	2.6%
23	地域の人々の交流	2.2%	14.5%

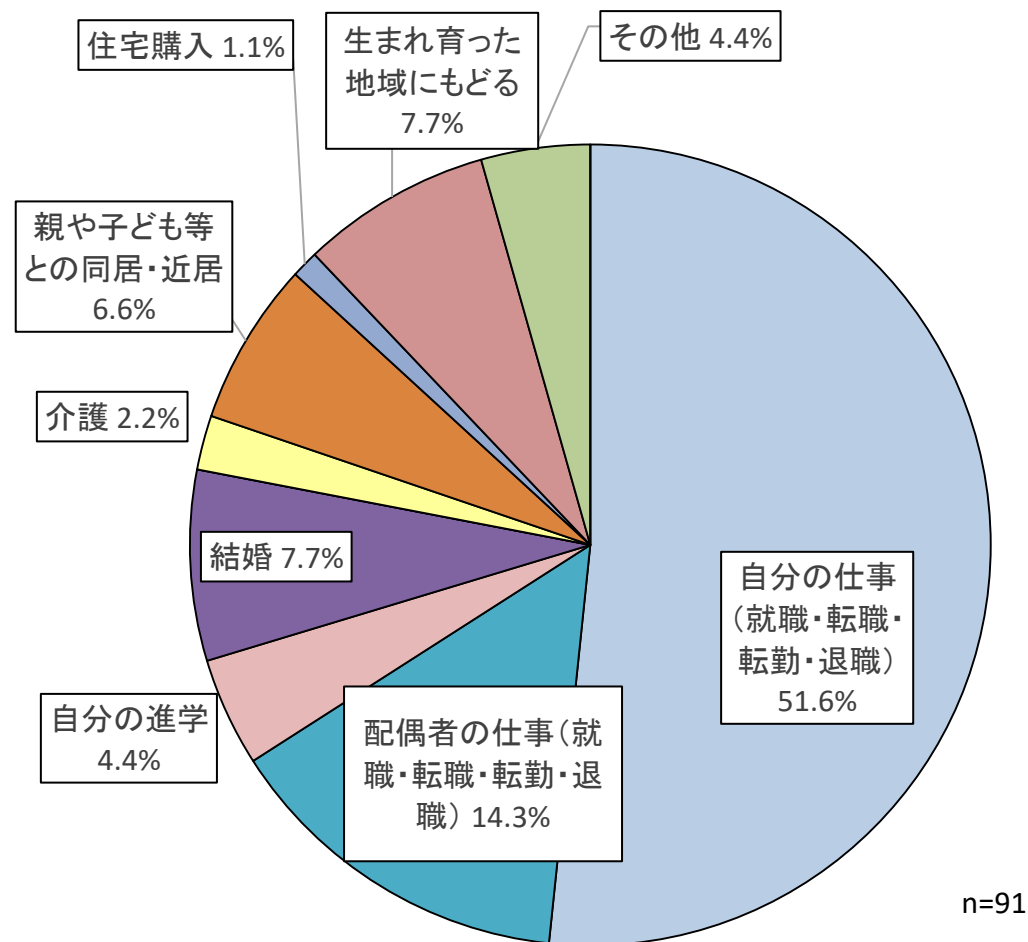


◆「転出」について

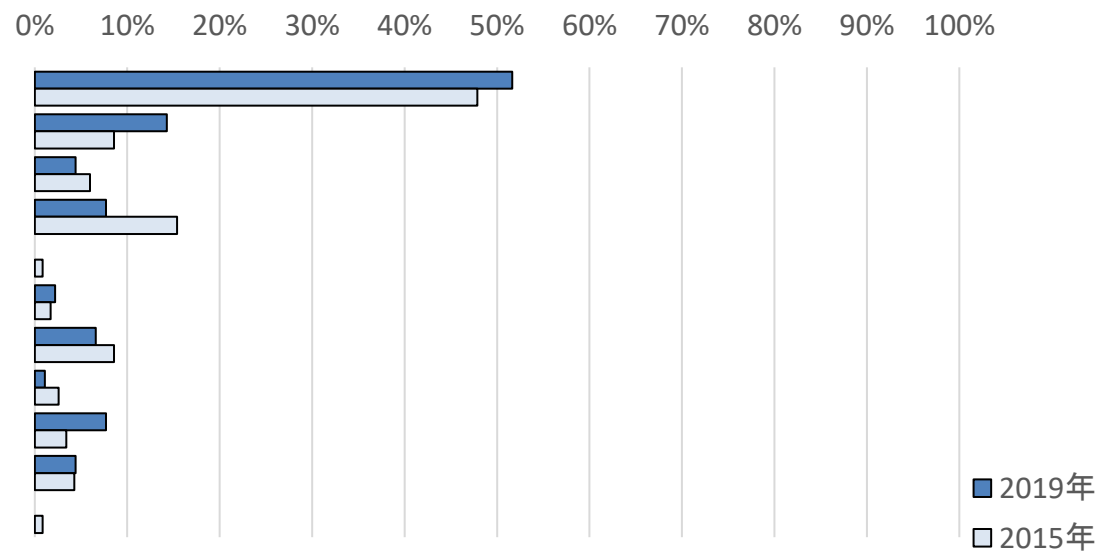
問4 高松市から転出することになった主なきっかけは何ですか？

選択肢	回答数	割合
自分の仕事(就職・転職・転勤・退職)	47	51.6%
配偶者の仕事(就職・転職・転勤・退職)	13	14.3%
自分の進学	4	4.4%
結婚	7	7.7%
出産	0	0.0%
介護	2	2.2%
親や子ども等との同居・近居	6	6.6%
住宅購入	1	1.1%
生まれ育った地域にもどる	7	7.7%
その他	4	4.4%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	91	100.0%

その他
環境に慣れずうつ気味になったため、実家に帰りました。
やりたいことをするため
徳島の同居人と暮らすため
同棲

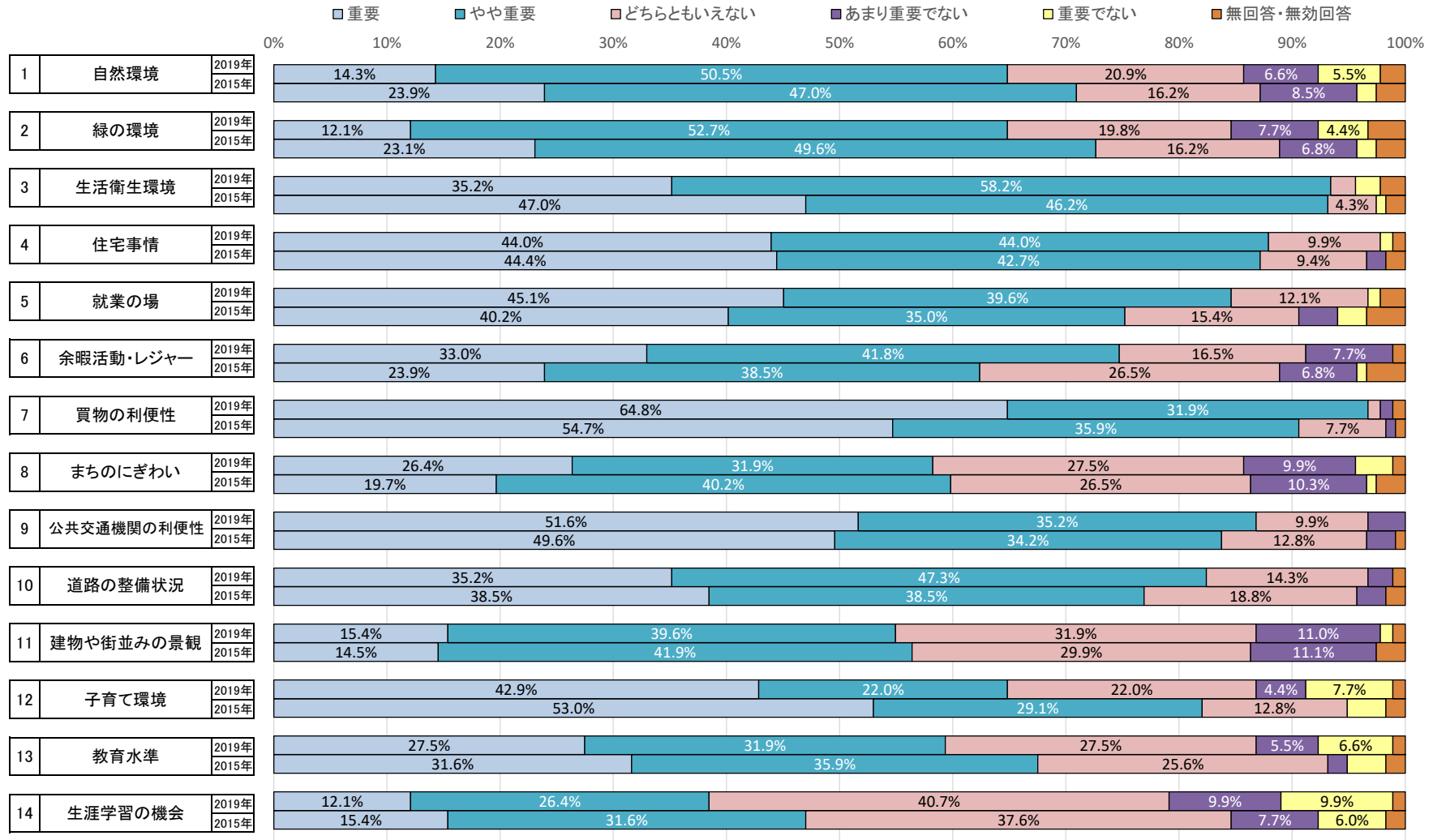


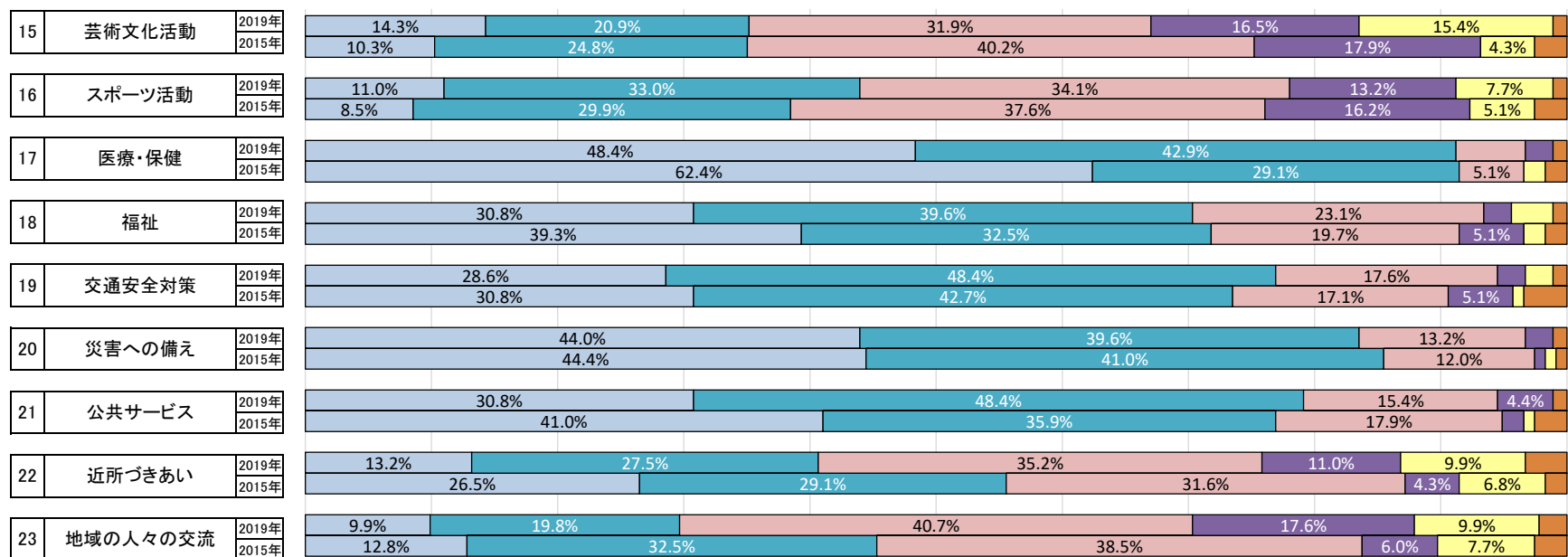
選択肢	2019年	2015年
自分の仕事(就職・転職・転勤・退職)	51.6%	47.9%
配偶者の仕事(就職・転職・転勤・退職)	14.3%	8.5%
自分の進学	4.4%	6.0%
結婚	7.7%	15.4%
出産	0.0%	0.9%
介護	2.2%	1.7%
親や子ども等との同居・近居	6.6%	8.5%
住宅購入	1.1%	2.6%
生まれ育った地域にもどる	7.7%	3.4%
その他	4.4%	4.3%
無回答・無効回答	0.0%	0.9%
合計	100.0%	100.0%



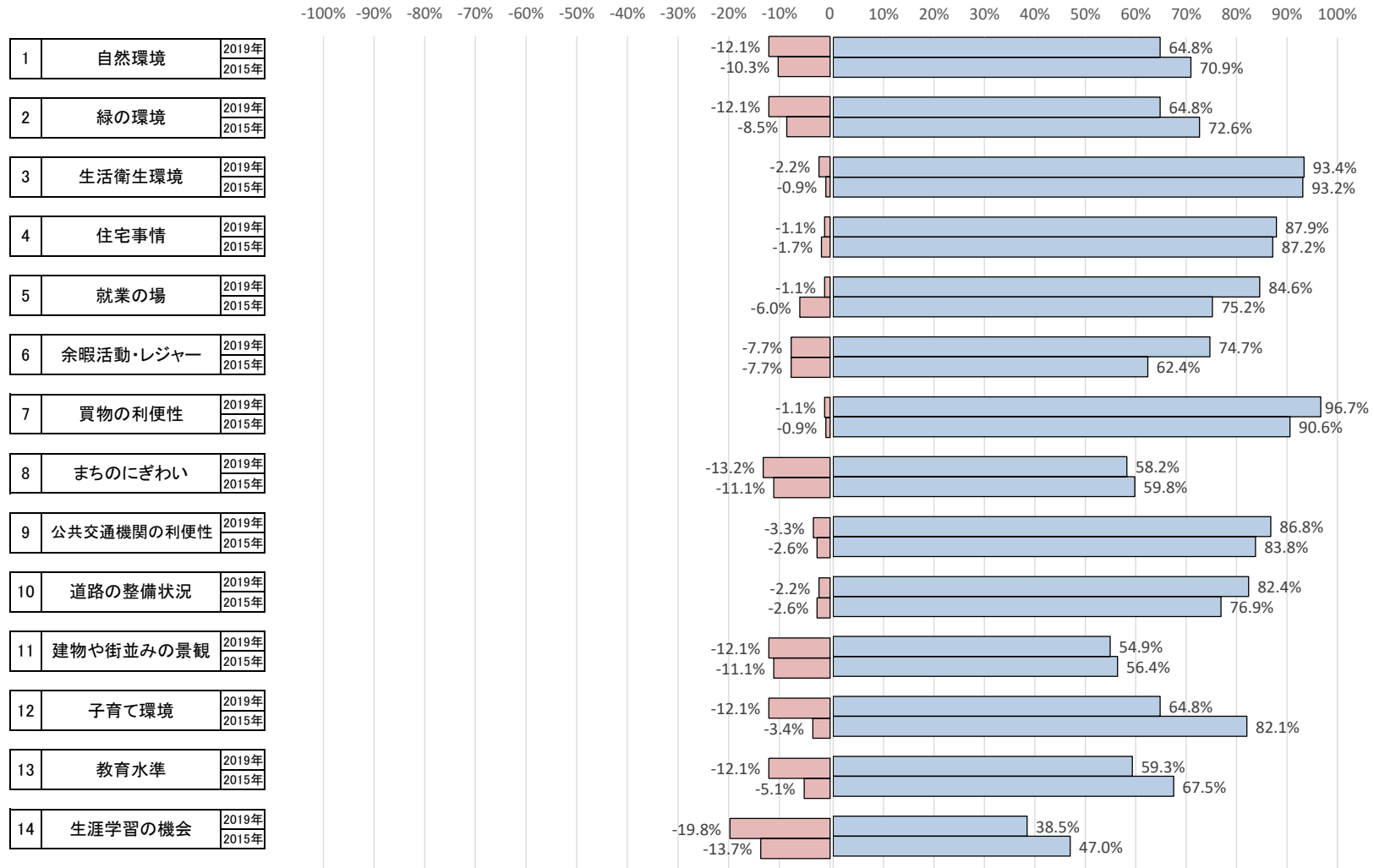
◆「居住地の選択」について

問5 あなたが居住地を選択するときに重視することは何ですか？

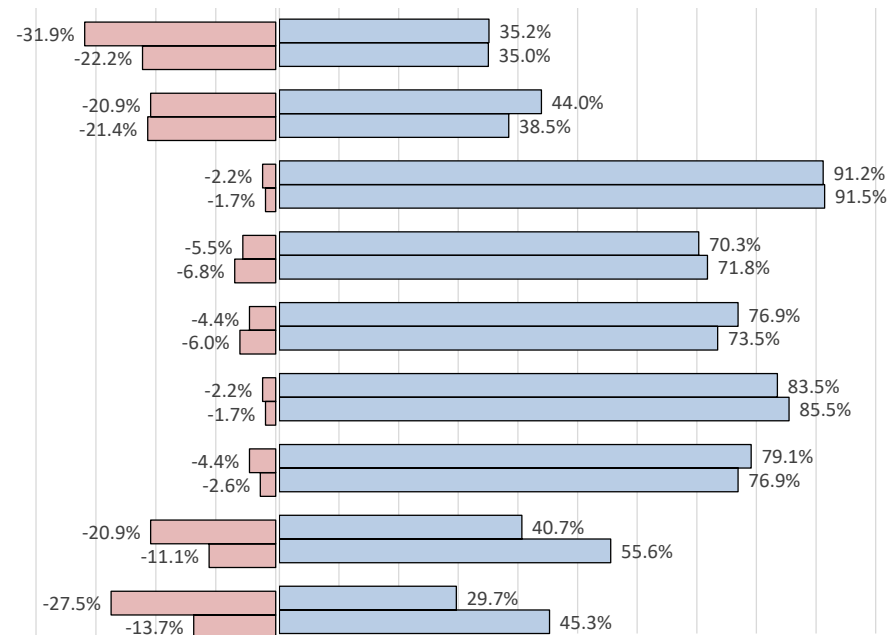




項目ごとの重要度「(重要+やや重要)→プラス」、「(あまり重要でない+重要でない)→マイナス」

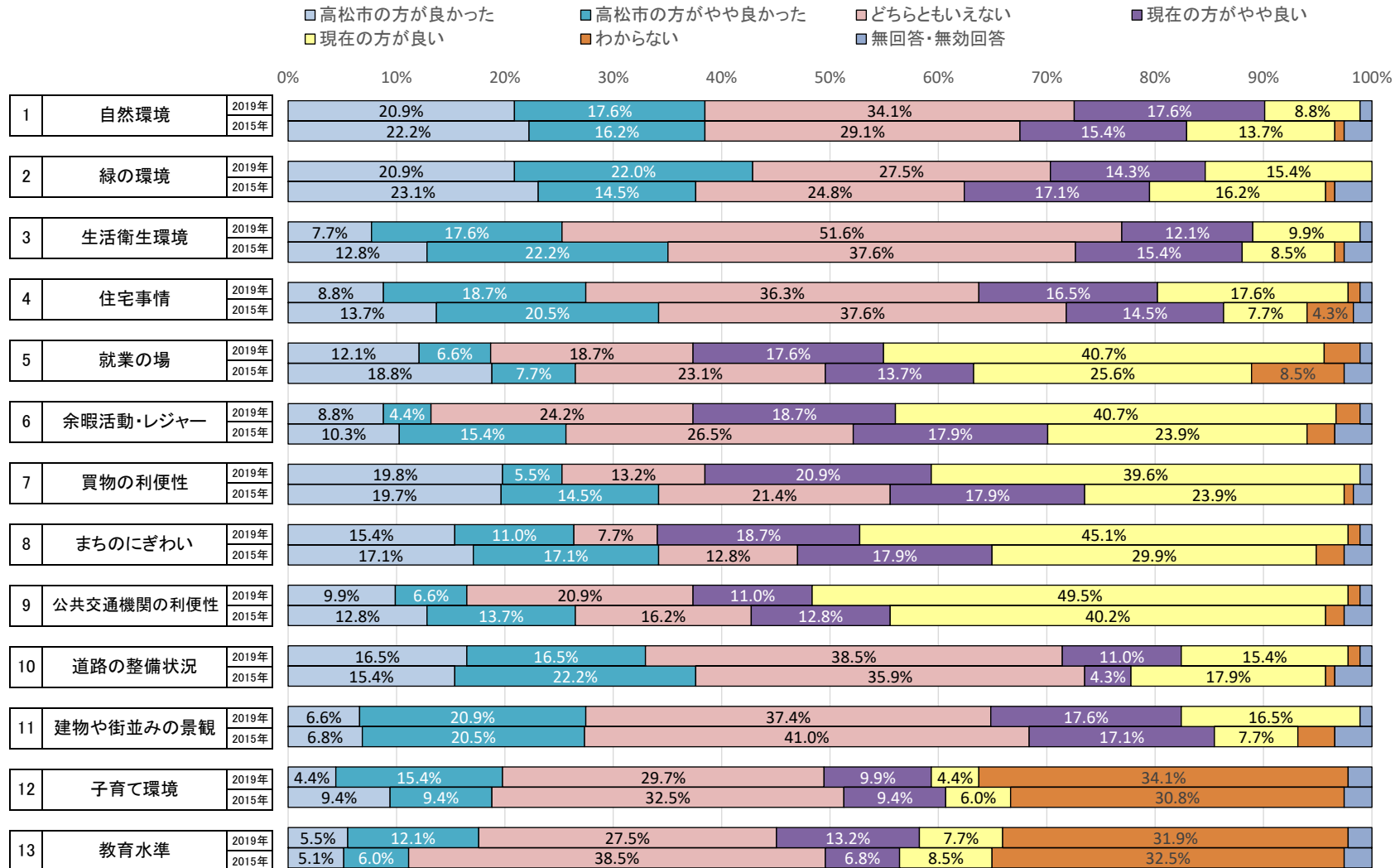


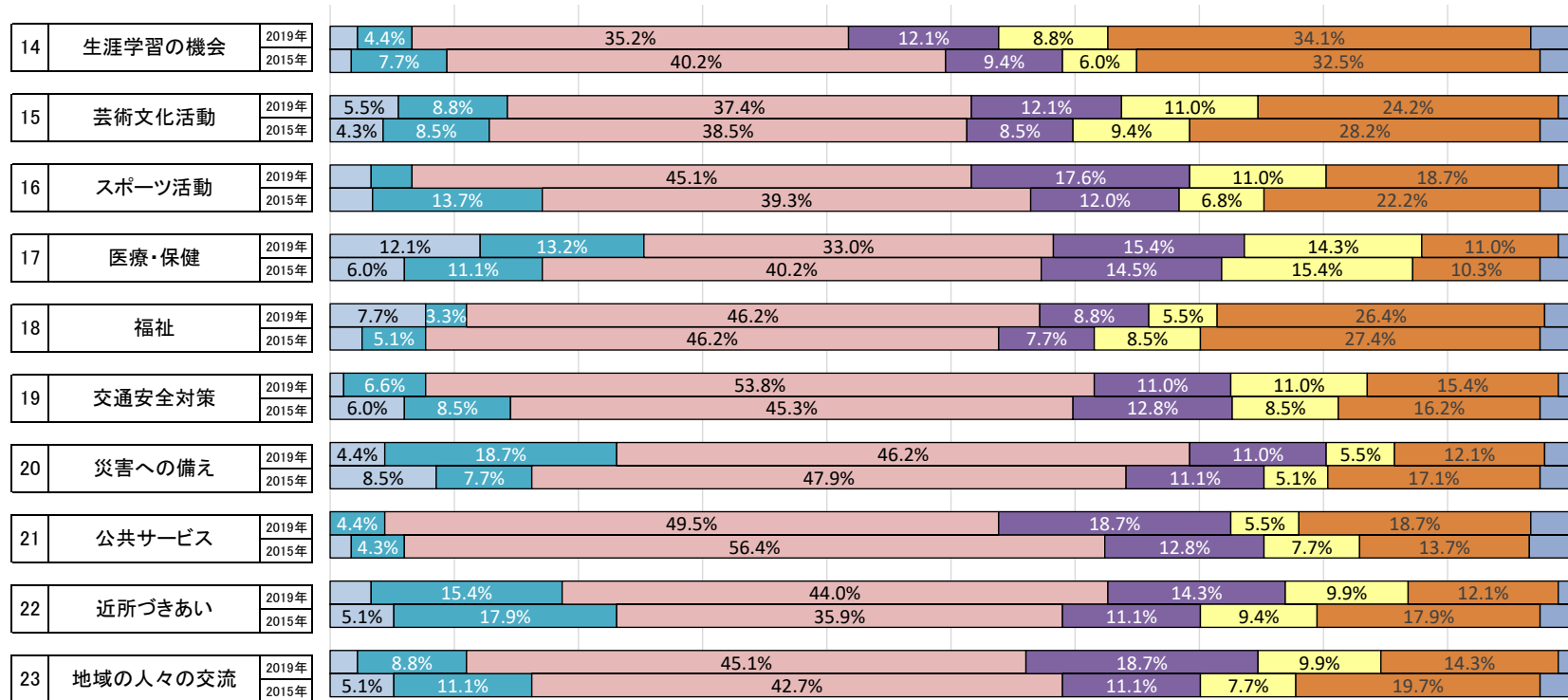
15	芸術文化活動	2019年 2015年
16	スポーツ活動	2019年 2015年
17	医療・保健	2019年 2015年
18	福祉	2019年 2015年
19	交通安全対策	2019年 2015年
20	災害への備え	2019年 2015年
21	公共サービス	2019年 2015年
22	近所づきあい	2019年 2015年
23	地域の人々の交流	2019年 2015年



◆「現在の居住地と高松市の比較」について

問6 現在の居住地と高松市で居住していた時を比較してお答えください。

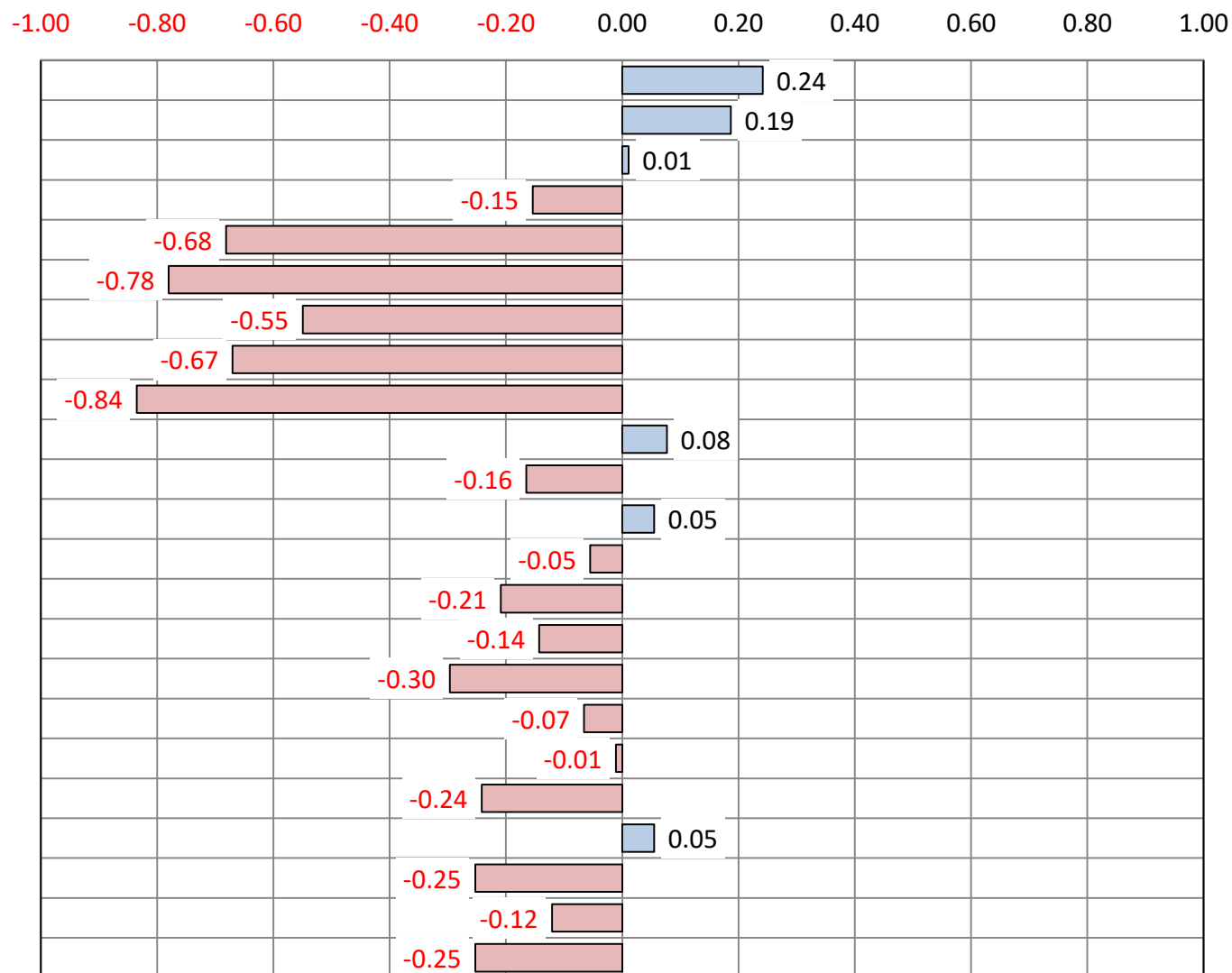




項目ごとのスコア

選択肢	高松市の方が良かった	高松市の方がやや良かった	どちらともいえない	現在の方がやや良い	現在の方が良い	わからない	無回答・無効回答
スコア	2	1	0	-1	-2	0	0

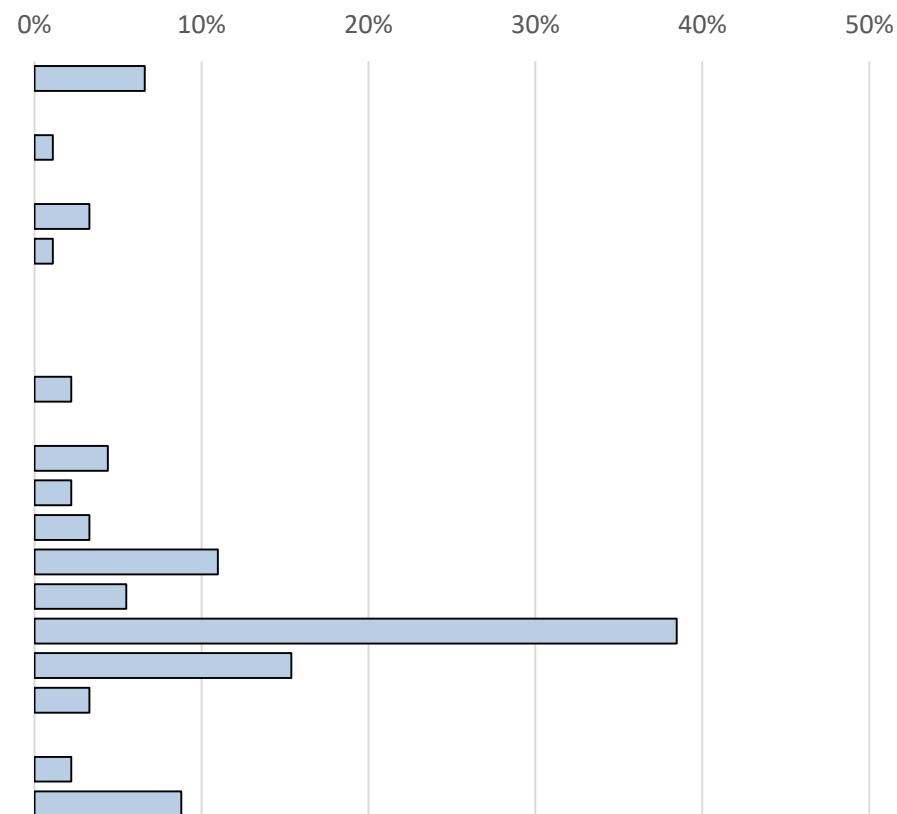
調査期間	平均スコア
1 自然環境	0.24
2 緑の環境	0.19
3 生活衛生環境	0.01
4 住宅事情	-0.15
5 就業の場	-0.68
6 余暇活動・レジャー	-0.78
7 買物の利便性	-0.55
8 まちのにぎわい	-0.67
9 公共交通機関の利便性	-0.84
10 道路の整備状況	0.08
11 建物や街並みの景観	-0.16
12 子育て環境	0.05
13 教育水準	-0.05
14 生涯学習の機会	-0.21
15 芸術文化活動	-0.14
16 スポーツ活動	-0.30
17 医療・保健	-0.07
18 福祉	-0.01
19 交通安全対策	-0.24
20 災害への備え	0.05
21 公共サービス	-0.25
22 近所づきあい	-0.12
23 地域の人々の交流	-0.25



高松市より現在の居住地の方が、特に良いと感じるところを具体的に記載して下さい。(自由記述)

回答内容を政策ごとに分類すると以下の様になりました。また、主な意見として、公共交通の利便性についての意見が多くみられました。

政策一覧		回答数	割合
健やかにいきいきと暮らせるまち	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	6	6.6%
	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	0	0.0%
	健康で元気に暮らせる環境づくり	1	1.1%
心豊かで未来を築く人を育むまち	男女共同参画社会の形成	0	0.0%
	社会を生き抜く力を育む教育の充実	3	3.3%
	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	1	1.1%
	基本的人権を尊重する社会の確立	0	0.0%
活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	文化芸術の振興と発信	0	0.0%
	活力を生み出すスポーツの振興	0	0.0%
	訪れたい観光・MICEの振興	2	2.2%
	国際交流・国内交流の充実と定住の促進	0	0.0%
	地域を支える産業の振興と経済の活性化	4	4.4%
安全で安心して暮らし続けられるまち	安全で安心して暮らせる社会環境の形成	2	2.2%
	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	3	3.3%
	豊かな暮らしを支える生活環境の向上	10	11.0%
環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	コンパクトで魅力ある都市空間の形成	5	5.5%
	快適で人にやさしい都市交通の形成	35	38.5%
	拠点性を発揮できる都市機能の充実	14	15.4%
市民と行政がともに力を発揮できるまち	参画・協働によるコミュニティの再生	3	3.3%
	相互の特長を生かした多様な連携の推進	0	0.0%
	健全で信頼される行財政運営の確立	2	2.2%
その他		8	8.8%



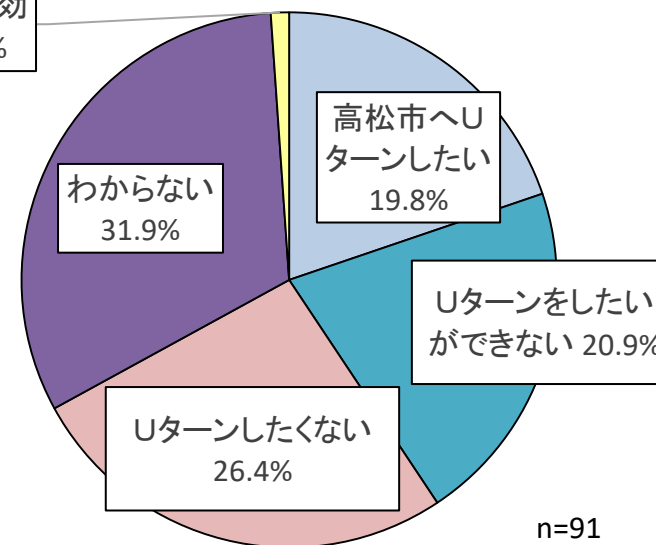
n=91

「高松市へのUターン」について

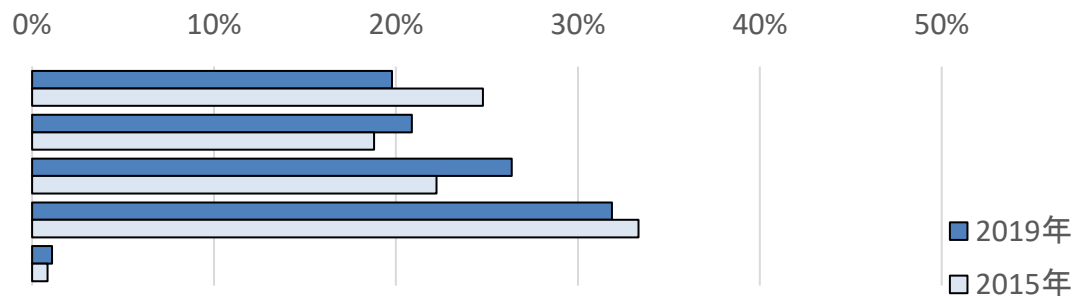
問7 将来的に高松市にUターン(高松への帰省定住)したいですか？

選択肢	回答数	割合
高松市へUターンしたい	18	19.8%
Uターンをしたいができない	19	20.9%
Uターンしたくない	24	26.4%
わからない	29	31.9%
無回答・無効回答	1	1.1%
合計	91	100.0%

無回答・無効
回答 1.1%



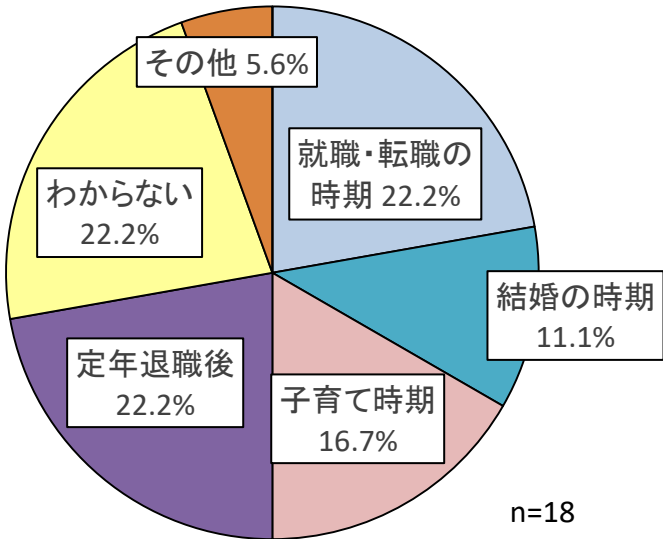
選択肢	2019年	2015年
高松市へUターンしたい	19.8%	24.8%
Uターンをしたいができない	20.9%	18.8%
Uターンしたくない	26.4%	22.2%
わからない	31.9%	33.3%
無回答・無効回答	1.1%	0.9%
合計	100.0%	100.0%



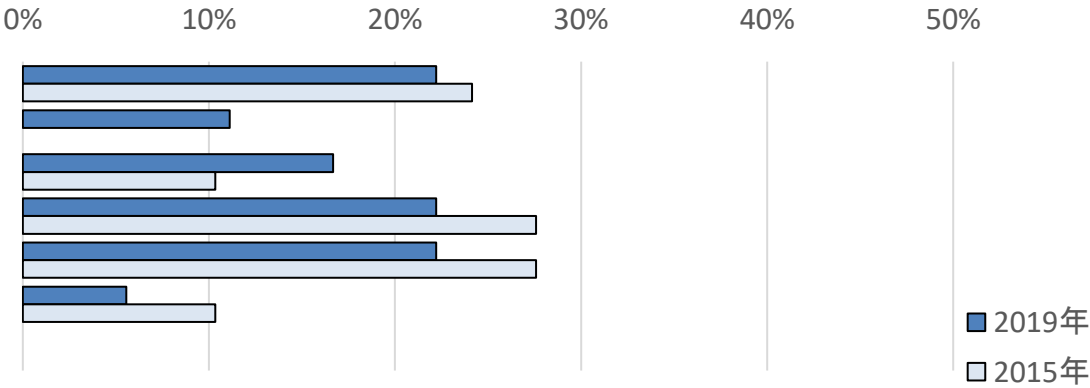
問8 高松市にUターンしたいと考えている時期はいつですか？（問7で「高松市へUターンしたい」と回答した人への質問）

選択肢	回答数	割合
就職・転職の時期	4	22.2%
結婚の時期	2	11.1%
子育て時期	3	16.7%
定年退職後	4	22.2%
わからない	4	22.2%
その他	1	5.6%
無回答・無効回答	0	0.0%
合計	18	100.0%

その他
子どもが自立したら

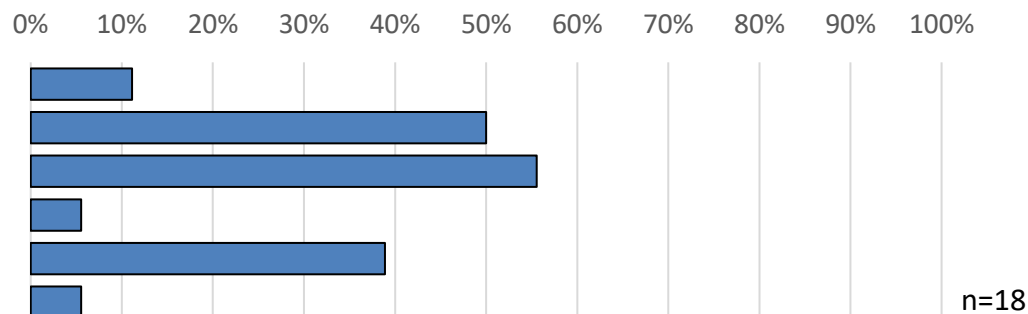


選択肢	2019年	2015年
就職・転職の時期	22.2%	24.1%
結婚の時期	11.1%	0.0%
子育て時期	16.7%	10.3%
定年退職後	22.2%	27.6%
わからない	22.2%	27.6%
その他	5.6%	10.3%
無回答・無効回答	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%



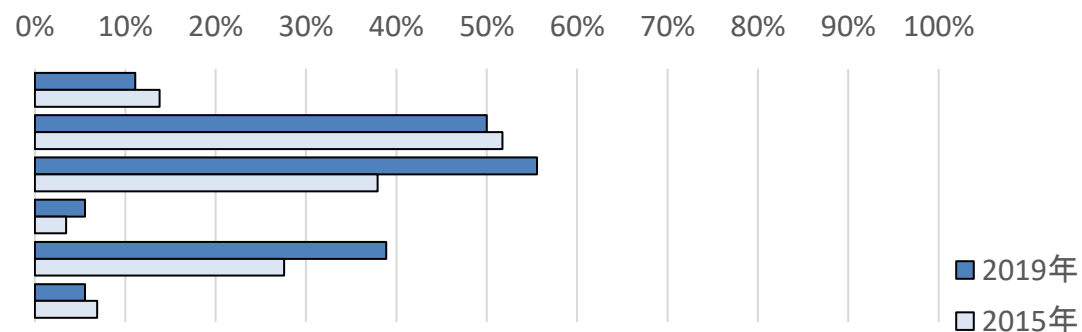
問9 高松市へUターンしたいと思う理由は何ですか？（問7で「高松市へUターンしたい」と回答した人への質問）（2つまで選択）

	選択肢	回答数	割合
1	現在の居住地での生活に満足していない	2	11.1%
2	仕事や生活、家族関係	9	50.0%
3	高松市が住みやすい	10	55.6%
4	高松市での仕事や住宅の確保ができる	1	5.6%
5	老後は高松市で暮らしたい	7	38.9%
6	その他	1	5.6%



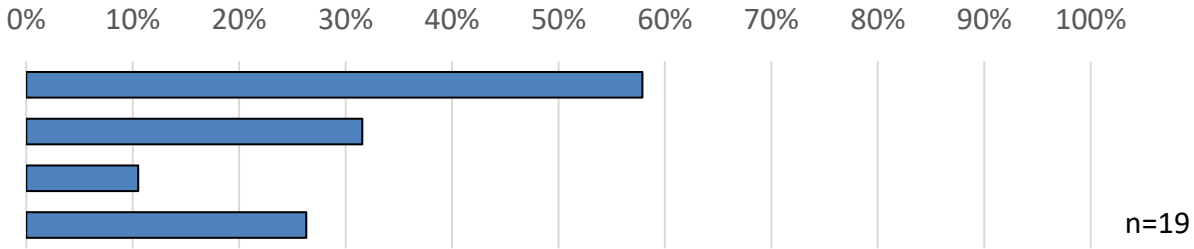
その他
個人的な思い出と、商店街が好きだから。

	選択肢	2019年	2015年
1	現在の居住地での生活に満足していない	11.1%	13.8%
2	仕事や生活、家族関係	50.0%	51.7%
3	高松市が住みやすい	55.6%	37.9%
4	高松市での仕事や住宅の確保ができる	5.6%	3.4%
5	老後は高松市で暮らしたい	38.9%	27.6%
6	その他	5.6%	6.9%

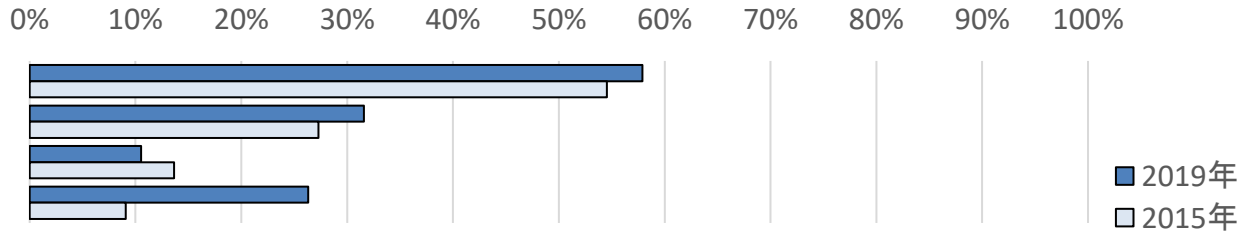


問10 将来的に高松市にUターンできない理由は何ですか？（問7で「高松市へUターンしたいができない」と回答した人への質問）（自由記述）

選択肢	回答数	割合
仕事の関係	11	57.9%
親や子供との同居・近居	6	31.6%
住宅購入	2	10.5%
その他	5	26.3%



選択肢	2019年	2015年
仕事の関係	57.9%	54.5%
親や子供との同居・近居	31.6%	27.3%
住宅購入	10.5%	13.6%
その他	26.3%	9.1%



居住地に関する満足度と重要度の比較

(問2及び問5から居住地に関する満足度と重要度を加重平均により比較)

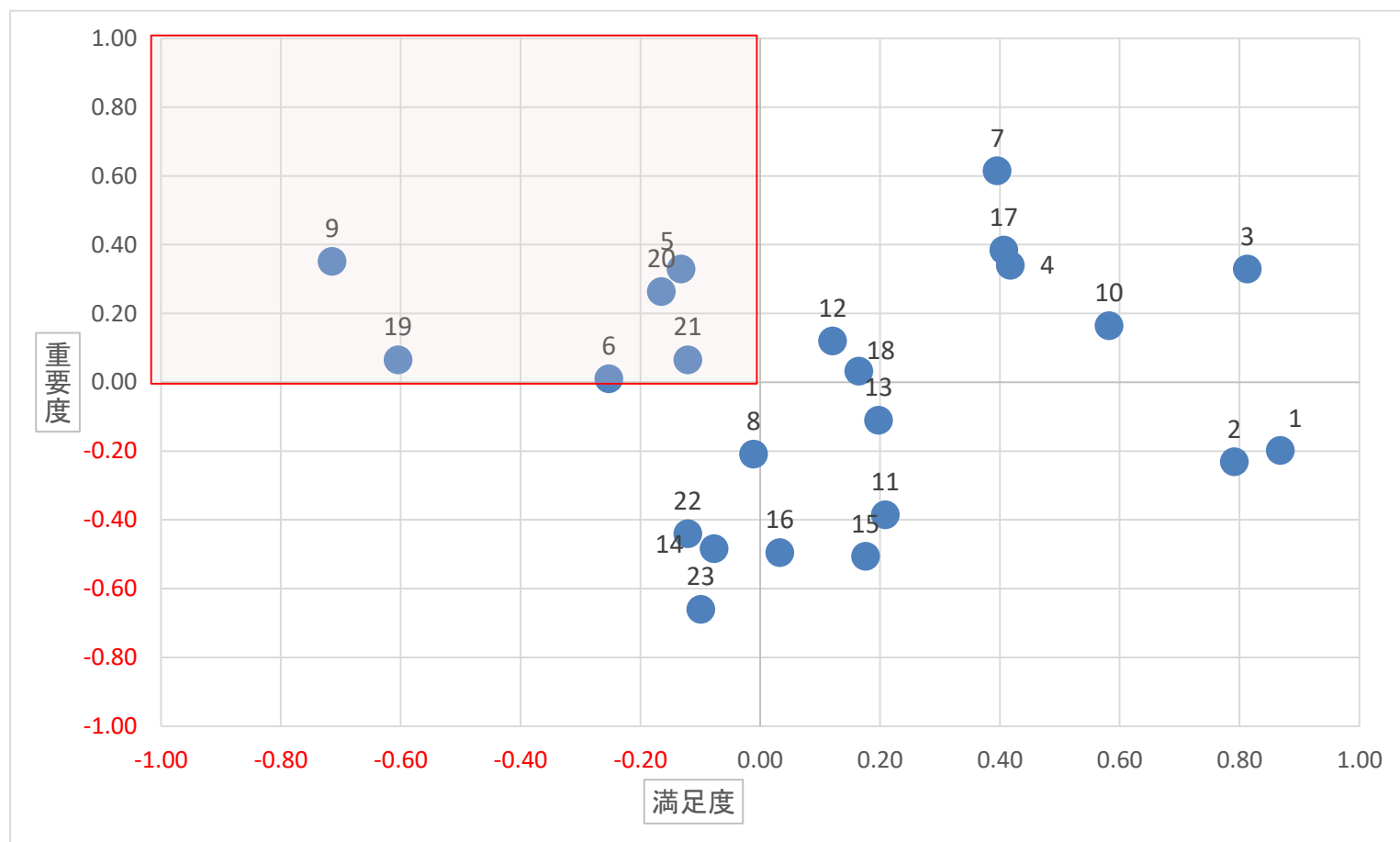
項目ごとの満足度スコアと重要度スコア

満足度	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	無回答・無効回
重要度	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない		無回答・無効回
スコア	2	1	0	-1	-2	0	0

項目	満足度平均スコア	重要度平均スコア
1 自然環境	0.87	-0.20
2 緑の環境	0.79	-0.23
3 生活衛生環境	0.81	0.33
4 住宅事情	0.42	0.34
5 就業の場	-0.13	0.33
6 余暇活動・レジャー	-0.25	0.01
7 買物の利便性	0.40	0.62
8 まちのにぎわい	-0.01	-0.21
9 公共交通機関の利便性	-0.71	0.35
10 道路の整備状況	0.58	0.16
11 建物や街並みの景観	0.21	-0.38
12 子育て環境	0.12	0.12
13 教育水準	0.20	-0.11
14 生涯学習の機会	-0.08	-0.48
15 芸術文化活動	0.18	-0.51
16 スポーツ活動	0.03	-0.49
17 医療・保健	0.41	0.38
18 福祉	0.16	0.03
19 交通安全対策	-0.60	0.07
20 災害への備え	-0.16	0.26
21 公共サービス	-0.12	0.07
22 近所づきあい	-0.12	-0.44
23 地域の人々の交流	-0.10	-0.66

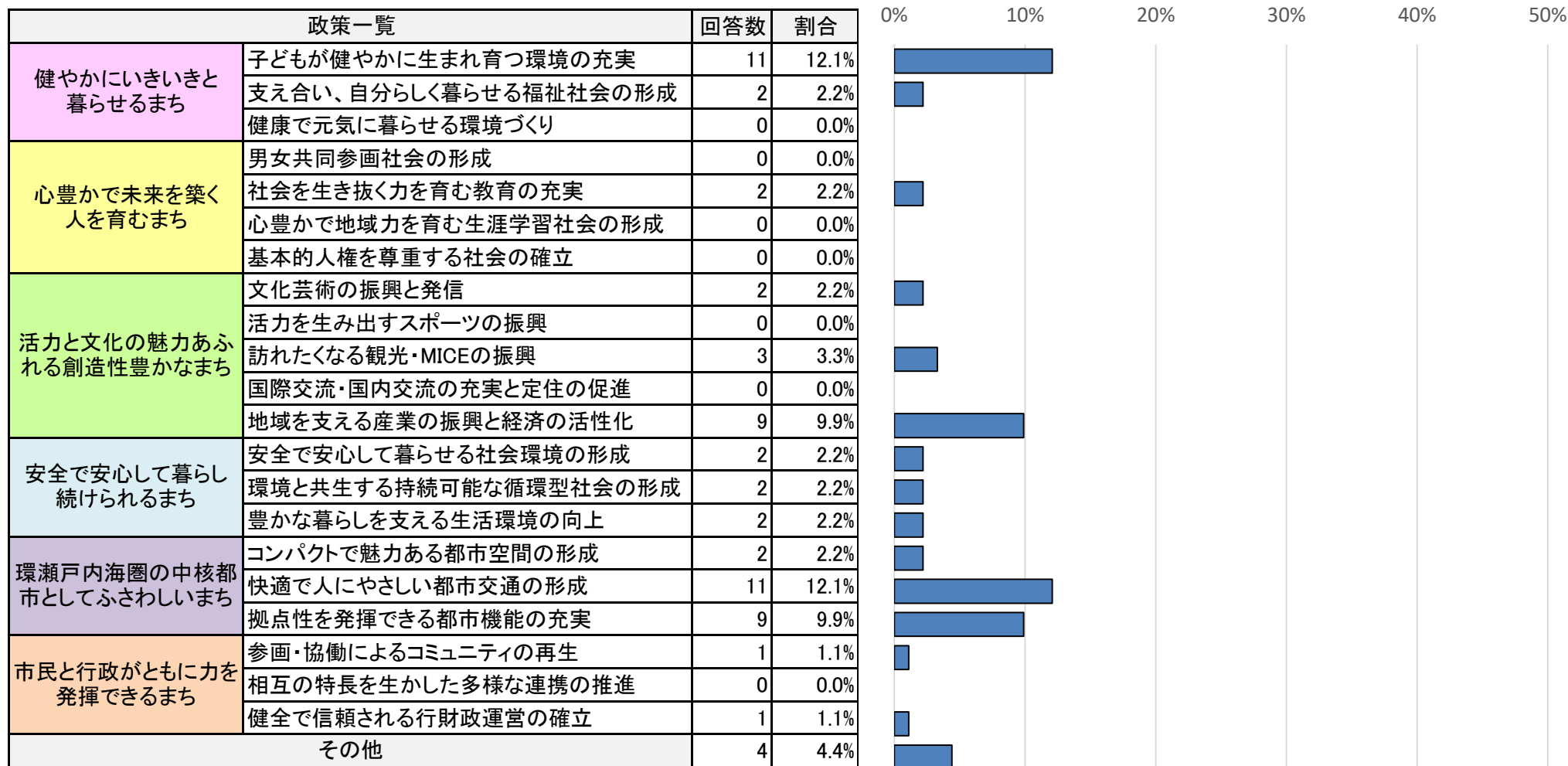
項目ごとの満足度スコアと重要度スコアの分布図

1	自然環境
2	緑の環境
3	生活衛生環境
4	住宅事情
5	就業の場
6	余暇活動・レジャー
7	買物の利便性
8	まちのにぎわい
9	公共交通機関の利便性
10	道路の整備状況
11	建物や街並みの景観
12	子育て環境
13	教育水準
14	生涯学習の機会
15	芸術文化活動
16	スポーツ活動
17	医療・保健
18	福祉
19	交通安全対策
20	災害への備え
21	公共サービス
22	近所づきあい
23	地域の人々の交流



自由意見

主な意見として、都市機能の充実や子育て支援、就職先の充実に関する意見が多くみられました。



自由意見一覧

自由意見
離れてみて、海も山も近く毎日気持ちよく過ごせていたことに改めて気づきました。街の規模もちょうど良いですし気候も温暖な高松は家族の都合さえつけばまた住みたいと思います。働く場所さえあれば住みたいと思う人は結構いると思います。
地元が別の地方なのでUターンは出来ないが、数年住んでみて人も環境も本当に素晴らしい場所だった。新しい感性と伝統をうまくミックスした街づくりは今後もそのまま進めていただきたい。離れてもまた訪れたい、第2の故郷です。
街の充実度は重要と思っています（コンパクトでも）（子供から高齢者まで）。
路面店が多いように感じるのですが、大きな商業施設をもっと多く作っていただけたら親子過ごしやすいかと思います。支援センターも商業施設の中にあると良いのではと思います。他県から来た車に慣れない人でも過ごしやすいまちづくりを期待したいです。今から高松に戻る予定はあるのですが…活気あるまちづくりをお願いいたします。マルシェは多いと感じるのですが、アクセサリ作家さんや高松にない例えばおしゃれな飲食店を集めたイベントを大きい規模で行うなどすると若者も集まるのではないのでしょうか？小さいイベントを見たことがあるのですが、若者受けは難しいように見えました。また、商業施設に作家さんの出店をちょこちょこするなど。営業しているかしていないかわからないような店をよく見るのですがもったいないように感じます。行きたくなるような高松の魅力を感じたいです。あと仕事ですが派遣会社など少なく感じました。もっと多くあるといいなと思います。
人口は減少していくものだと思っているので、これから減っていく前提での政策を期待しています。
若いときは刺激あり都会が良いように思いますが歳と共に高松は住みよい街と思うようになります。ただバスなどの本数少なく運転免許返納後はとても不便になりました。
・路面電車を作った方が良くと思う。 ・高松駅とことでん築港駅の接続をしてほしい。 ・無駄に高い建物をつくらない。 ・進学先（大学）が弱い。
コンセプトを持ったまちづくり、どこかを拠点にしてにぎわいが必要。人を集める工夫、採算重視でいろんなことをやめしまうと結果的にさらに悪化してしまう恐れがあると思います。
車のマナーが悪くUターンしたくない。
合計特殊出生率が横ばいならいずれ人口が底をうった後大きな減少は続かないことから特に対策は必要ない。（効果的対策があるなら別だが）

自由意見
・免許を返納した高齢者へのフォロー（タクシー利用の補助、コミュニティバスを増やす等）を行ってほしい。 ・子育て世代の親子が安心して使える公園が少ない。増えるとありがたい。
交通の便をもっと良くして活気のある街にしてほしい。
育った街です。とても大切に思っているののでいつまでも活気ある故郷であってほしいです。
瀬戸内国際芸術祭はとても良いイベントだと思う。継続してもらいたい。
働き場所となる企業の誘致に力を入れてほしい。
保育所で働く職員の給料を増やすとか保育所の数を増やす、増設する、職員を増やすのが良いと思います。その他では高松は良いところです。
子どもたちが小学生、中学生の時に高松市で生活していましたが、小さな子供たちが安心して遊べる公園が少ないと感じました。レジャーも少なく、岡山や淡路島まで遠出することもありました。遊びに行ける施設が少ないです。
子育て支援に力を入れて、もっと小さな子供を持つ家族が楽に住める高松を造ってほしいです。このようなアンケートは前向きなので非常にうれしく思います。
若者にとっては職場働くところの多いのが大切。高松は徳島に比べ人口密度が多だけに活気があり買物レジャーは良い。それだけ楽しく暮らせる。
転勤族も多い地域だと思うので、主人が単身で出た場合に残されても不安のないような支援があると、母子で残る家族も増えるかもしれないです。
全国的にも言われていますが、人手不足の理由が何か改善するべきだと思います！
未来の子供たちのためになることに、尽力していただきたいと思います。
高松市にUターンを検討しています。住環境や自然環境は素晴らしいと感じていますが、“就業の場”が少ないため、実行に移すのは難しいと感じています。大学や結婚で1度外に出ても、戻れる・戻りたいと思える“高松市”にしていだければと思います！
高松の良いところは、（良い意味で）人が少なく静かで、すべてのものがコンパクトに集まっており、穏やかなところだと思います。転居したけれど、これからもずっと、一番好きな街です。頑張ってください！！

自由意見
四国で一番栄えている街を目指す。人口も減少しているし、すぐ出生率を上げるのも難しいと思う。転出するタイミング、大学進学や就職先の一つとして、高松を選んでもらえるように、若い人を誘致する政策に力を入れるべき。大学生が残りたいたいという思いを持たすことができれば、若者も増えるし、結婚して子供も生まれたら、どんどん良くなっていくと思う。高松市の中央通りのムクドリ？の鳴き声も気になる。イメージが悪い。対策はしてるのか？うどんも大切だが、ほかにアピールできるものがないのか。高松の中心部に大型な商業施設も欲しい。予算も厳しいだろうが、もっとブランドを扱うようにしたほうが良い。お金はかかるが先行投資と思って、大きなものを作ることが必要。町のイベントをもっと増やすこと。以上。
人口減少の対策は、出産祝い金をどこよりも多く出し、育児・保育を無料にすれば（何年間か高松に居住することを条件に）増加するのではないのでしょうか？
①仕事がある事②交通が便利であること（車を使わなくて良い事）③コンサートや芸術文化活動が充実している事
もう少し遊ぶ場所が欲しい。
就職活動をする中で民間企業で香川に魅力のある企業がなかった。（というか、見つけれなかった）特に、大学時代に香川から都会に出た若者が帰ってきたいと思えるように、就職の面における香川の魅力がもっと伝わる施策を考えるべきだと思う。
大人も子供も楽しめる大型レジャー施設などがもっとできれば良いと思います。子育て世代にやさしい飲食店がもっと増えると良いと思います。三世代家族が行きやすいお店がもっと増えると良いと思います。今の高松ではいろんな面で行けるお店が限られていて少し残念です。
空き家を整備し、若い世帯に移住情報を発信すれば、マリンライナーで岡山は近い就業場所。高松だけの受け入れは困難でしょうから、岡山県との協力すれば、高松での子育ては、全国的にみても良と思う。
そもそも産まれてくる子どもが少ないから、人口の減少はどうしようもない。多いとは言えない給料に増え続ける税金で、大人一人が生活するのがやっとの状態。補償や施設を増やすのではなく、払う税金を減らし、若者の手元に残るお金を増やせるようになれば良いと思う。
本州への交通費を下げ、出入りを多くする。下げることで高松市民の利便性の向上も図れる。
子育てしやすいまちづくりをしてほしい。子供が遊べる場所を増やしてほしい。
車があれば、住みやすい街。普通に暮らすのには特に不満はない。むしろ住みやすい。魅力的な余暇、レジャー、イベントがない。子育ての経験はないが、子育てしやすく、教育が充実しているところに住みたいと思う。

自由意見

3年前に1年ぶりに高松市に住んだが正直がっかりした。その間住んでいた所はめぐるしく発展し、とても活気有る、また、らしさを感じる良い街になったが、高松はただ、寂しくすたれてきたようにしか感じませんでした。その間何をしていたんだろう？と疑問に思う。

高松市で、7年ほど子育てをしましたが、高松の人たちのフレンドリーで温かい人柄と、子育て支援の充実により、とても恵まれた環境で子育てができて幸せでした。特にNPO法人わははネットが運営する子育て広場では本当にお世話になりました。その他、首都圏に比べると高松市は過不足のない丁度よい規模の地方都市で大変住みやすかったです。行政についても、住みやすい町づくりを目指し、実行されているのがよくわかり、できることなら永住したかったです。今後も住みやすい町づくりを目指して頑張ってください。いつか移住できるといいな。農産物・水産についても、とてもおいしくいただいていた。こちらでは高松の時のような価格で同じようなおいしさのものは手に入らずさみしいです。

まちならではの医療施設の充実、教育水準の高さ、レジャー施設の多さが魅力的に感じるも、近年、高層マンションの建築がよく目立つように感じます。その点に関しては、景観が悪くなっているような気がして、良く思わない。マンション建築はほどほどにしてほしい。

駅前を栄えさせることはよい試みだと思う。

数年間の居住でしたが、高松市は住み良い町でした。海も近く、個人経営店も多く、人との距離感が近く感じました。やはり再居住となると仕事の問題があります。それを解決できれば人が増えるのではないのでしょうか。（土日祝休みで働けるパートの仕事など）

こちらに仕事の為、転居してきて、2か月咳が止まらず、2か月ぶりに香川に帰省した時に「空気が甘い」と感じました。（家は高松中心地から少しだけ郊外ですが）道路整備や住宅を作ることなどハコ物に重点を置かず、自然をアピールしたらいいのと思います。帰省のたびにたんぼが減り、ツバメや幼いころに追いかけた虫たちはいなくなっていることはとても残念に思います。

商店街へのお店の出しやすさ。人通りはあるから、高松の中心となる遊び場であるから。

高松は街ですが少し行けば田舎で私的には住みやすい所でした。又、職場もみんな良い人たちばかりでした。仏生山のヒマワリ、花火、駅前通りの雰囲気など懐かしいです。高松市のますますのご発展をお祈りしています。

- ・転出後も高松にある実家に帰ることがあるが車以外の選択肢が無いため公共交通機関を市街以外にも充実させてほしい。
- ・働ける場所、工場を増やしてほしい。
- ・新幹線の駅がほしい。

自由意見

高松に帰りたくない理由

- ・不便である為
- ・休日のレジャー買物等が不便
- ・食事の味付けが合わなかった（塩辛い）。
- ・道路事情、整備が悪い（中央分離帯の抜け道が多く非常に危険）。運転マナーが悪いのではなく、道路の造り方に問題があるのではと住んでいて感じた。

全体的に商業施設の活性化が必要であると感じます。

我が家が免許が無い中の転勤であった為、不便であったということで住みにくいとの話を受けました。（買物や遊びに行くためには岡山までいかなくてはいけなかった）うどん以外の観光場所が少ない。

たかまつミライエのような室内等で安心して遊ばせられるような施設がもう少し増えてほしい。商店街の昔のにぎわいを取り戻してほしい。